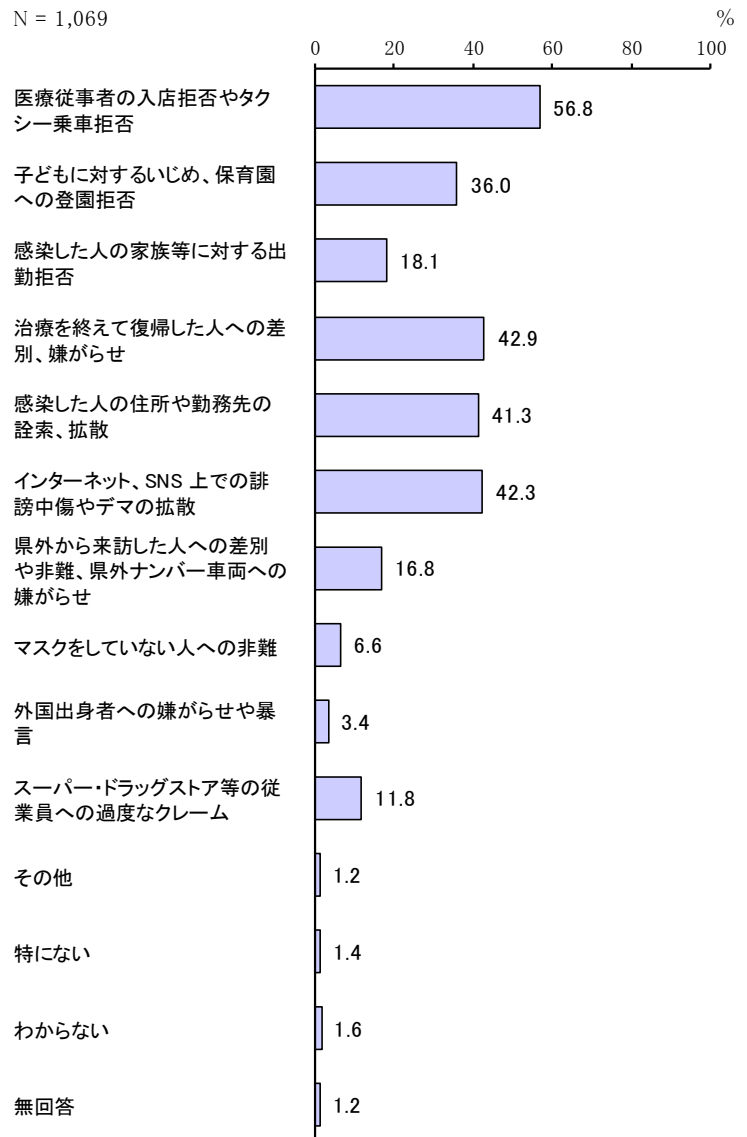


12 新型コロナウイルス感染症に関する人権問題について

問22 あなたが、新型コロナウイルス感染症に関する人権問題に関することで、人権上、特に問題だと思うのは次のうちどれですか。(番号は3つまで)

「医療従事者の入店拒否やタクシー乗車拒否」が56.8%と最も多く、次いで「治療を終えて復帰した人への差別、嫌がらせ」が42.9%、「インターネット、SNS上での誹謗中傷やデマの拡散」が42.3%となっている。

N = 1,069



【性別】

性別でみると、男女ともに「医療従事者の入店拒否やタクシー乗車拒否」が最も多い。

単位：％

区分	有効回答数(件)	医療従事者の入店拒否やタクシー乗車拒否	子どもに対するいじめ、保育園への登園拒否	感染した人の家族等に対する出勤拒否	治療を終えて復帰した人への差別、嫌がらせ	拡散	感染した人の住所や勤務先の詮索、拡散	誹謗中傷やデマの拡散	インターネット、SNS上での	県外ナンバー車両への嫌がらせ	県外から来訪した人への差別や非難、県外ナンバー車両への嫌がらせ	マスクをしていない人への非難	外国出身者への嫌がらせや暴言	従業員への過度なクレーム	スーパー・ドラッグストア等の	その他	特にない	わからない	無回答
男性	461	57.7	35.1	19.5	40.6	39.9	44.5	18.7	8.0	2.6	12.1	0.4	2.2	0.9	0.4				
女性	568	56.0	36.6	16.7	44.9	43.5	40.7	15.3	5.5	4.0	11.6	1.9	0.7	2.1	1.8				

【性・年齢別】

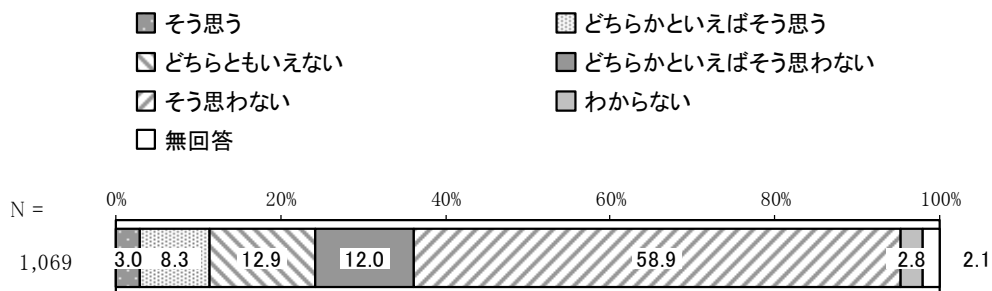
性・年齢別でみると、「医療従事者の入店拒否やタクシー乗車拒否」以外では、男性 20～29 歳、30～39 歳では「インターネット、SNS 上での誹謗中傷やデマの拡散」が、女性 20～29 歳、30～39 歳では「感染した人の住所や勤務先の詮索、拡散」が多い。

単位：％

区分	有効回答数(件)	医療従事者の入店拒否やタクシー乗車拒否	子どもに対するいじめ、保育園への登園拒否	感染した人の家族等に対する出勤拒否	治療を終えて復帰した人への差別、嫌がらせ	拡散	感染した人の住所や勤務先の詮索、拡散	誹謗中傷やデマの拡散	インターネット、SNS上での	県外ナンバー車両への嫌がらせ	県外から来訪した人への差別や非難、県外ナンバー車両への嫌がらせ	マスクをしていない人への非難	外国出身者への嫌がらせや暴言	従業員への過度なクレーム	スーパー・ドラッグストア等の	その他	特にない	わからない	無回答
男性 20～29 歳	45	35.6	28.9	13.3	44.4	46.7	66.7	13.3	13.3	4.4	8.9	—	4.4	—	2.2				
30～39 歳	48	47.9	31.3	10.4	43.8	41.7	47.9	27.1	4.2	—	18.8	—	2.1	—	2.1				
40～49 歳	98	53.1	40.8	11.2	49.0	46.9	37.8	25.5	9.2	—	15.3	—	1.0	1.0	—				
50～59 歳	84	59.5	33.3	19.0	45.2	40.5	45.2	20.2	4.8	2.4	10.7	1.2	2.4	—	—				
60～69 歳	75	70.7	30.7	17.3	30.7	42.7	49.3	13.3	4.0	5.3	6.7	—	2.7	1.3	—				
70～79 歳	81	64.2	38.3	33.3	28.4	29.6	33.3	17.3	12.3	2.5	16.0	1.2	1.2	2.5	—				
80 歳以上	30	66.7	40.0	40.0	46.7	23.3	43.3	3.3	10.0	6.7	3.3	—	3.3	—	—				
女性 20～29 歳	50	52.0	20.0	18.0	58.0	60.0	42.0	18.0	2.0	4.0	16.0	2.0	—	—	2.0				
30～39 歳	82	43.9	34.1	7.3	46.3	52.4	46.3	20.7	6.1	6.1	14.6	3.7	—	1.2	2.4				
40～49 歳	96	55.2	43.8	11.5	51.0	51.0	35.4	12.5	3.1	6.3	11.5	3.1	—	1.0	—				
50～59 歳	130	59.2	31.5	13.1	41.5	45.4	48.5	20.0	3.8	1.5	15.4	0.8	0.8	1.5	1.5				
60～69 歳	77	68.8	48.1	26.0	48.1	33.8	42.9	10.4	2.6	3.9	5.2	—	1.3	—	—				
70～79 歳	82	61.0	42.7	26.8	40.2	29.3	39.0	9.8	7.3	2.4	8.5	2.4	—	2.4	3.7				
80 歳以上	51	45.1	29.4	19.6	29.4	31.4	19.6	13.7	17.6	5.9	7.8	2.0	3.9	11.8	3.9				

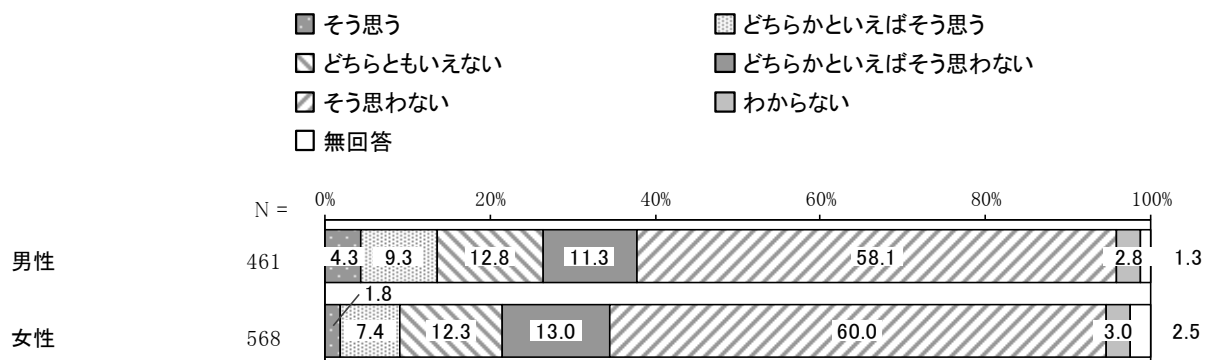
問 23 「新型コロナウイルス感染症に感染した方やその家族が、周囲の噂になったり、好奇の目で見られたりすることは仕方ない」という考え方について、あなたはどのように思いますか。(〇は1つ)

「そう思わない」が58.9%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が12.9%、「どちらかといえばそう思わない」が12.0%となっている。なお、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計は70.9%となっている。



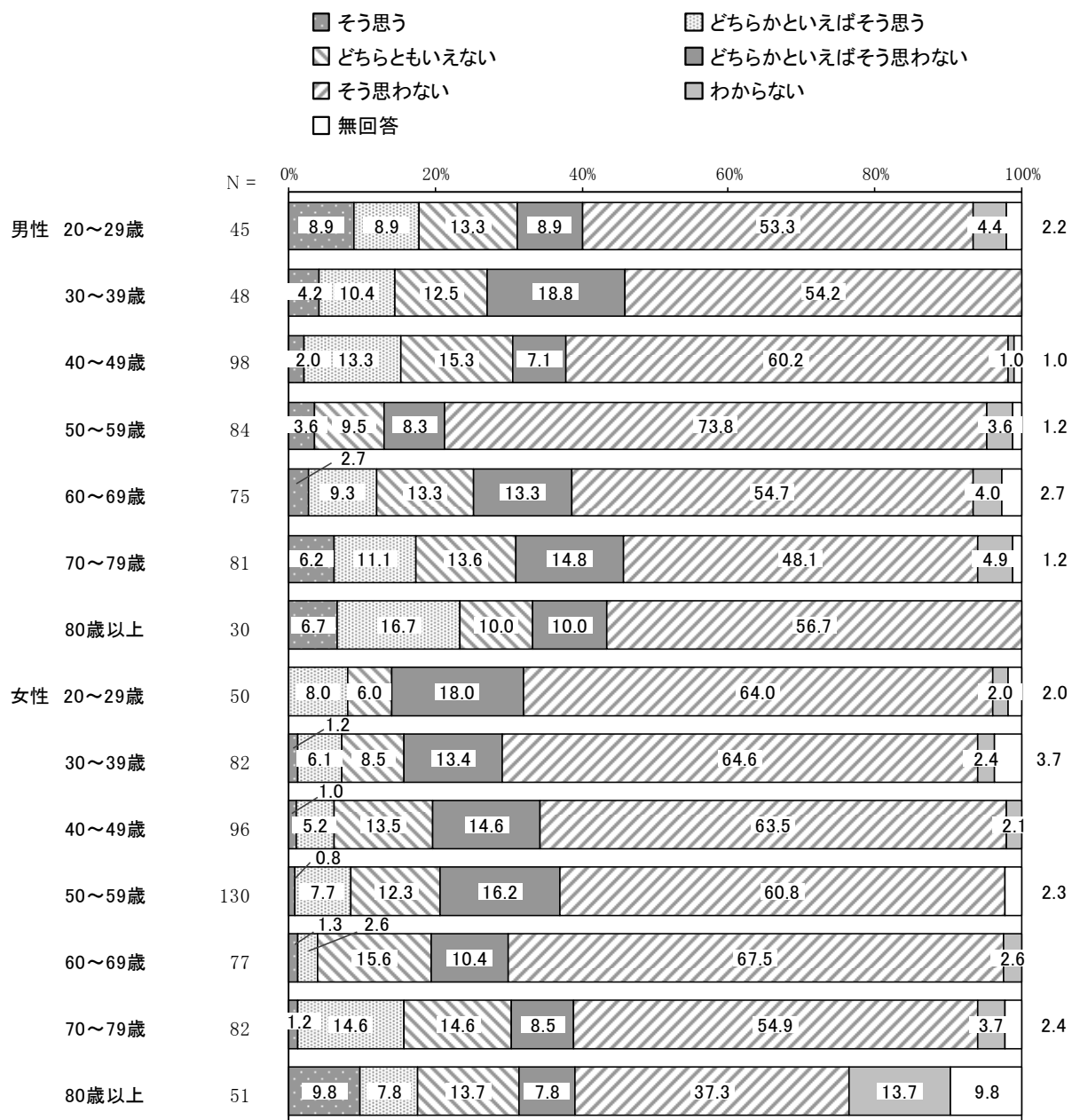
【性別】

性別でみると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は男性では13.6%、女性では9.2%で、男性の方が女性よりも4.4ポイント高い。



【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計は男性では50～59歳、女性では20～29歳が最も高い。



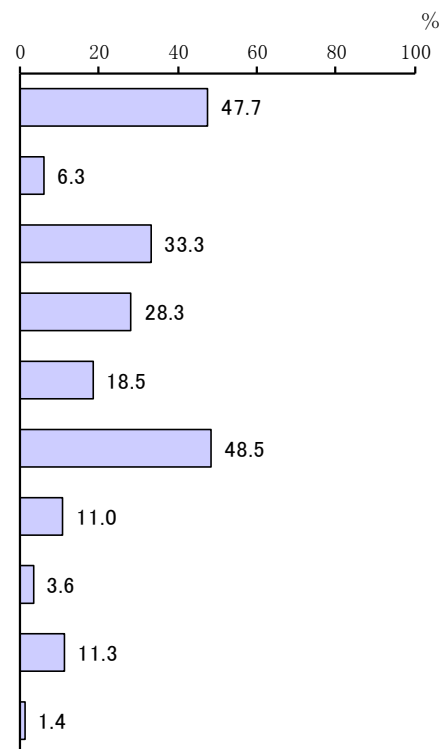
13 拉致問題について

問 24 拉致問題について、理解を深め、関心を持ち続けてもらうためには、あなたは、どの取組が効果があると思いますか。(番号は3つまで)

「拉致被害者の家族（親族）によるメッセージ動画の放映」が 48.5%と最も多く、次いで「拉致被害者の家族（親族）による講演会」が 47.7%、「拉致問題をテーマとした映画の上映」が 33.3%となっている。

N = 1,069

拉致被害者の家族(親族)による講演会
 拉致問題をテーマとした舞台の上演
 拉致問題をテーマとした映画の上映
 拉致問題をテーマとしたアニメの上映
 拉致被害者と家族の写真展
 拉致被害者の家族(親族)によるメッセージ動画の放映
 その他
 特にな
 わからない
 無回答



【性別】

性別でみると、男性では「拉致被害者の家族（親族）によるメッセージ動画の放映」が、女性では「拉致被害者の家族（親族）による講演会」と「拉致被害者の家族（親族）によるメッセージ動画の放映」が最も多い。

単位：%

区分	有効回答数(件)	拉致被害者の家族(親族)による講演会	拉致問題をテーマとした舞台の上演	拉致問題をテーマとした映画の上映	拉致問題をテーマとしたアニメの上映	拉致被害者と家族の写真展	拉致被害者の家族(親族)によるメッセージ動画の放映	その他	特にな	わからない	無回答
男性	461	43.4	6.5	33.2	29.3	18.9	45.6	11.5	5.2	13.0	0.4
女性	568	51.2	6.0	33.8	27.5	18.0	51.2	11.3	2.3	9.9	2.1

【性・年齢別】

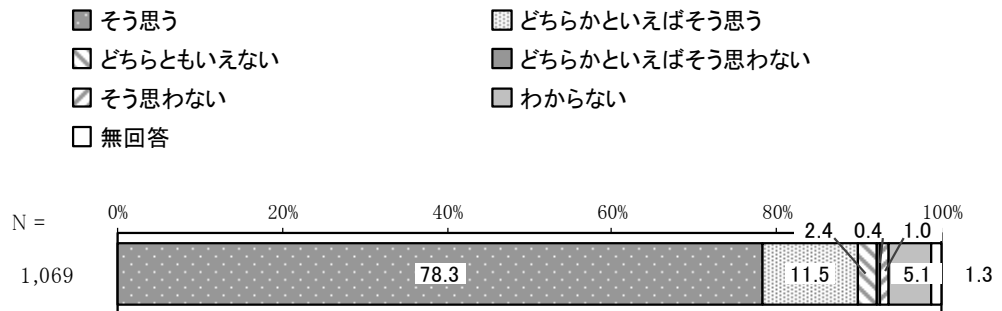
性・年齢別で見ると、全体的に「拉致被害者の家族（親族）による講演会」と「拉致被害者の家族（親族）によるメッセージ動画の放映」が多いが、女性 20～29 歳では唯一「拉致問題をテーマとした映画の上映」が最も多い。

単位：%

区分	有効回答数（件）	拉致被害者の家族（親族）による講演会	拉致問題をテーマとした舞台の上演	拉致問題をテーマとした映画の上映	アニメの上映	拉致問題をテーマとした映画の上映	拉致被害者と家族の写真展	拉致被害者の家族（親族）によるメッセージ動画の放映	その他	特になし	わからない	無回答
男性 20～29 歳	45	31.1	8.9	31.1	28.9	11.1	40.0	8.9	6.7	15.6	—	
30～39 歳	48	37.5	2.1	31.3	35.4	12.5	37.5	4.2	18.8	16.7	—	
40～49 歳	98	43.9	5.1	33.7	35.7	8.2	45.9	18.4	4.1	12.2	—	
50～59 歳	84	36.9	8.3	41.7	38.1	25.0	47.6	7.1	1.2	10.7	—	
60～69 歳	75	50.7	6.7	34.7	20.0	20.0	48.0	12.0	5.3	6.7	1.3	
70～79 歳	81	48.1	6.2	29.6	21.0	25.9	46.9	9.9	3.7	18.5	1.2	
80 歳以上	30	56.7	10.0	20.0	20.0	36.7	50.0	20.0	—	13.3	—	
女性 20～29 歳	50	36.0	12.0	48.0	42.0	10.0	46.0	12.0	2.0	8.0	2.0	
30～39 歳	82	42.7	6.1	36.6	31.7	9.8	45.1	13.4	1.2	12.2	2.4	
40～49 歳	96	44.8	8.3	38.5	35.4	13.5	50.0	8.3	4.2	7.3	—	
50～59 歳	130	54.6	3.8	26.9	23.8	19.2	53.8	16.2	0.8	12.3	2.3	
60～69 歳	77	61.0	7.8	35.1	28.6	24.7	57.1	6.5	1.3	6.5	1.3	
70～79 歳	82	63.4	2.4	30.5	20.7	25.6	59.8	9.8	4.9	8.5	2.4	
80 歳以上	51	49.0	3.9	27.5	9.8	21.6	39.2	9.8	2.0	13.7	5.9	

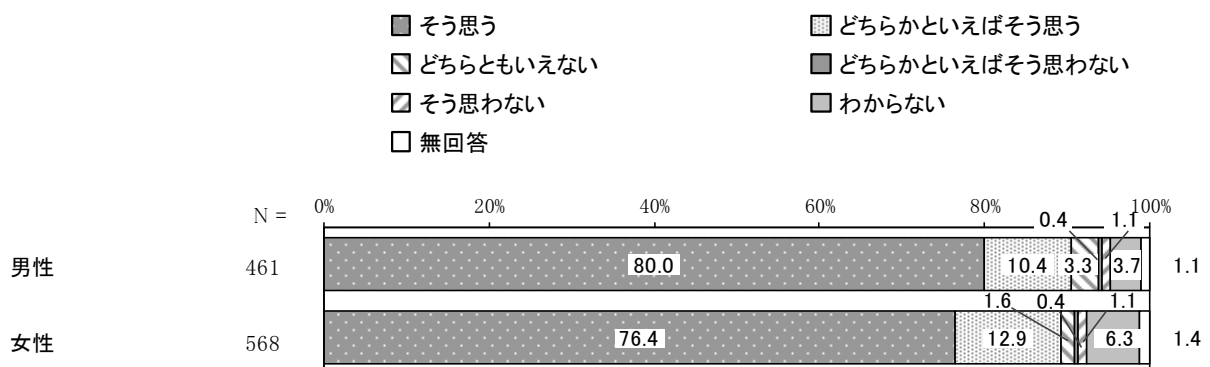
問 25 「北朝鮮当局による日本人拉致は、我が国の主権及び国民の生命と安全に関する重大な問題である」という考え方について、あなたはどのように思いますか。(○は1つ)

「そう思う」が78.3%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」が11.5%、「わからない」が5.1%となっている。なお、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は89.8%である。



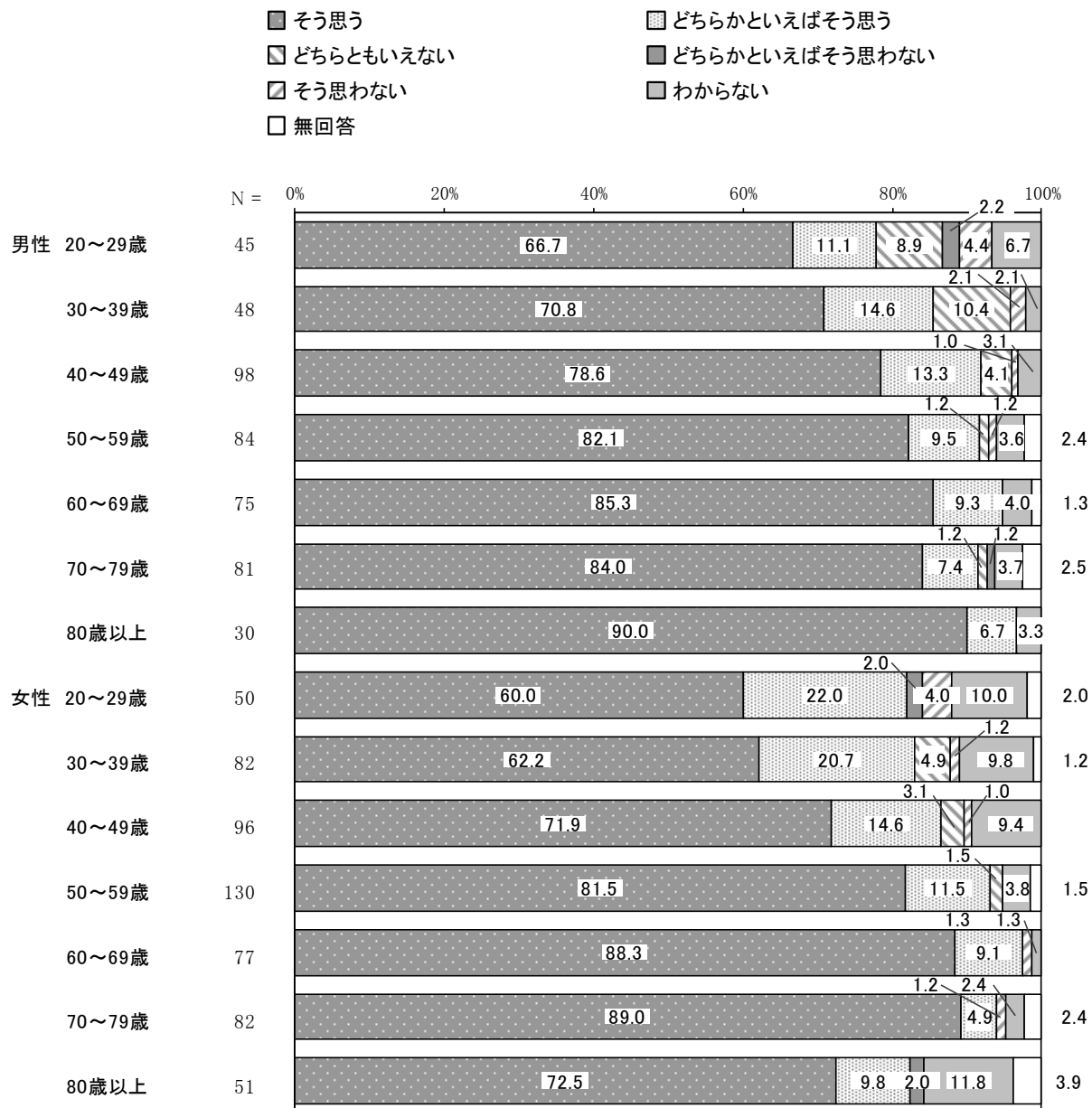
【性別】

性別でみると、男女で大きな差は見られない。



【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、女性 80 歳以上を除いて男女ともに年齢が上がるほど「そう思う」が高くなる傾向がある。

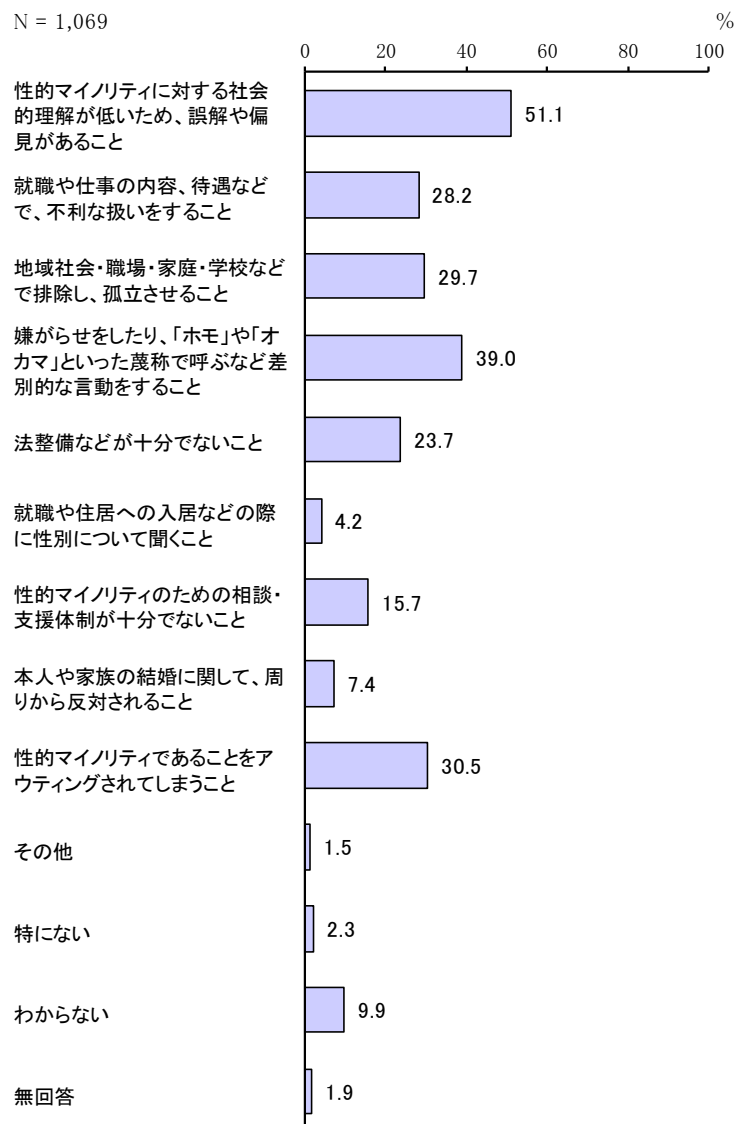


14 性的マイノリティの人権について

問 26 あなたが、性的マイノリティに関することで、人権上、特に問題だと思うのは次のうちどれですか。(番号は3つまで)

「性的マイノリティに対する社会的理解が低いため、誤解や偏見があること」が51.1%と最も多く、次いで「嫌がらせをしたり、『ホモ』や『オカマ』といった蔑称で呼ぶなど差別的な言動をすること」が39.0%、「性的マイノリティであることをアウティングされてしまうこと」が30.5%となっている。

N = 1,069



【性別】

性別で見ると、男女ともに「性的マイノリティに対する社会的理解が低いため、誤解や偏見があること」が最も多い。なお、統計的には有意ではないが、性別がその他の回答者は「性的マイノリティのための相談・支援体制が十分でないこと」「性的マイノリティであることをアウティングされてしまうこと」「その他」が問題だとしている。「その他」の内容としては性的マイノリティを認める体制が社会に形成されていないことなどがある。

単位：%

区分	有効回答数(件)	性的マイノリティに対する社会的理解が低いため、誤解や偏見があること	就職や仕事の内容、待遇などで、不利な扱いをすること	地域社会・職場・家庭・学校などで排除し、孤立させること	嫌がらせをしたり、「ホモ」や「オカマ」といった蔑称で呼ぶなど差別的な言動をすること	法整備などが十分でないこと	就職や住居への入居などの際に性別について聞くこと	性的マイノリティのための相談・支援体制が十分でないこと	本人や家族の結婚に関して、周りから反対されること	性的マイノリティであることをアウティングされてしまうこと	その他	特になし	わからない	無回答
男性	461	51.6	25.6	26.0	40.8	24.9	4.3	17.6	5.4	29.3	1.7	2.8	10.4	1.1
女性	568	51.6	29.9	32.7	37.3	22.9	4.4	14.4	9.3	32.2	1.2	1.9	9.3	2.1

【性・年齢別】

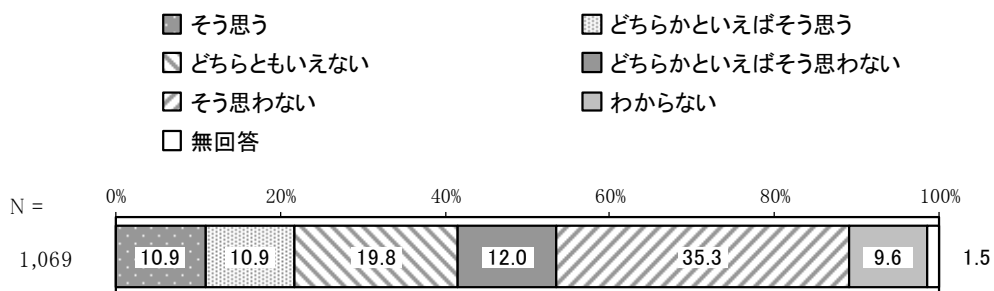
性・年齢別でみると、女性80歳以上の「わからない」を除いて、いずれの性別・年齢でも「性的マイノリティに対する社会的理解が低いため、誤解や偏見があること」が多く、加えて、男性30～39歳では「嫌がらせをしたり、「ホモ」や「オカマ」といった蔑称で呼ぶなど差別的な言動をすること」が、女性40～49歳では「地域社会・職場・家庭・学校などで排除し、孤立させること」が多い。

単位：%

区分	有効回答数(件)	性的マイノリティに対する社会的理解が低いため、誤解や偏見があること	就職や仕事の内容、待遇などで、不利な扱いをすること	地域社会・職場・家庭・学校などで排除し、孤立させること	嫌がらせをしたり、「ホモ」や「オカマ」といった蔑称で呼ぶなど差別的な言動をすること	法整備などが十分でないこと	就職や住居への入居などの際に性別について聞くこと	性的マイノリティのための相談・支援体制が十分でないこと	本人や家族の結婚に関して、周りから反対されること	性的マイノリティであることをアウティングされてしまうこと	その他	特になし	わからない	無回答
男性 20～29歳	45	48.9	26.7	33.3	37.8	22.2	8.9	8.9	11.1	31.1	4.4	2.2	11.1	—
30～39歳	48	47.9	16.7	20.8	47.9	20.8	—	6.3	8.3	31.3	4.2	8.3	10.4	—
40～49歳	98	49.0	21.4	19.4	41.8	28.6	5.1	14.3	8.2	43.9	—	4.1	8.2	—
50～59歳	84	63.1	22.6	20.2	47.6	21.4	4.8	16.7	2.4	26.2	1.2	—	14.3	—
60～69歳	75	46.7	33.3	29.3	38.7	26.7	6.7	18.7	6.7	25.3	—	2.7	4.0	2.7
70～79歳	81	50.6	28.4	35.8	30.9	25.9	1.2	29.6	1.2	21.0	2.5	1.2	14.8	2.5
80歳以上	30	53.3	33.3	26.7	43.3	26.7	3.3	26.7	—	16.7	3.3	3.3	10.0	3.3
女性 20～29歳	50	60.0	32.0	32.0	54.0	32.0	6.0	10.0	22.0	30.0	2.0	—	2.0	2.0
30～39歳	82	47.6	26.8	30.5	45.1	31.7	2.4	14.6	12.2	36.6	2.4	—	6.1	1.2
40～49歳	96	49.0	31.3	49.0	37.5	21.9	6.3	14.6	9.4	40.6	1.0	—	4.2	—
50～59歳	130	59.2	41.5	33.1	28.5	23.8	3.8	13.1	7.7	33.8	—	2.3	5.4	1.5
60～69歳	77	53.2	35.1	40.3	41.6	16.9	3.9	19.5	3.9	36.4	1.3	2.6	7.8	—
70～79歳	82	56.1	20.7	20.7	36.6	19.5	6.1	17.1	9.8	25.6	—	3.7	12.2	6.1
80歳以上	51	25.5	7.8	13.7	25.5	13.7	2.0	9.8	3.9	11.8	3.9	5.9	39.2	5.9

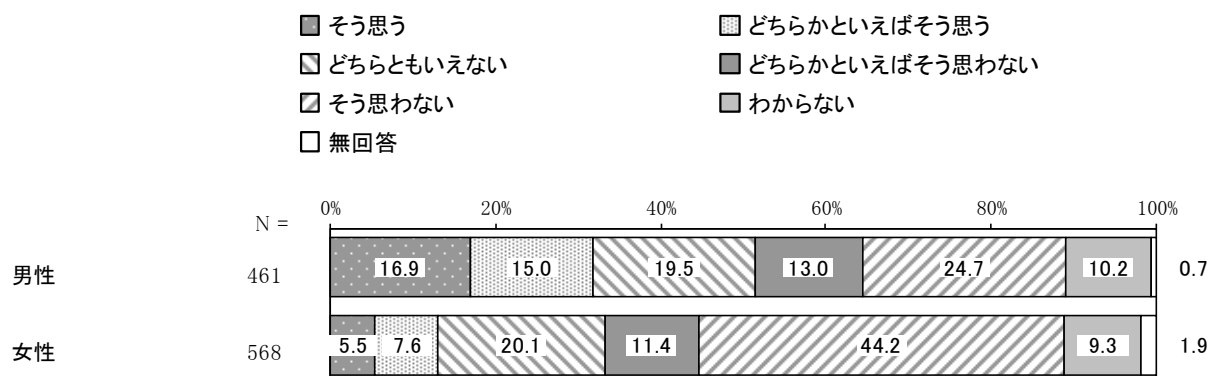
問 27 「性別は、『男』又は『女』であってそれ以外はない」という考え方について、
あなたはどのように思いますか。(〇は1つ)

「そう思わない」が35.3%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が19.8%、「どちらかといえばそう思わない」が12.0%となっている。なお、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計は47.3%である。



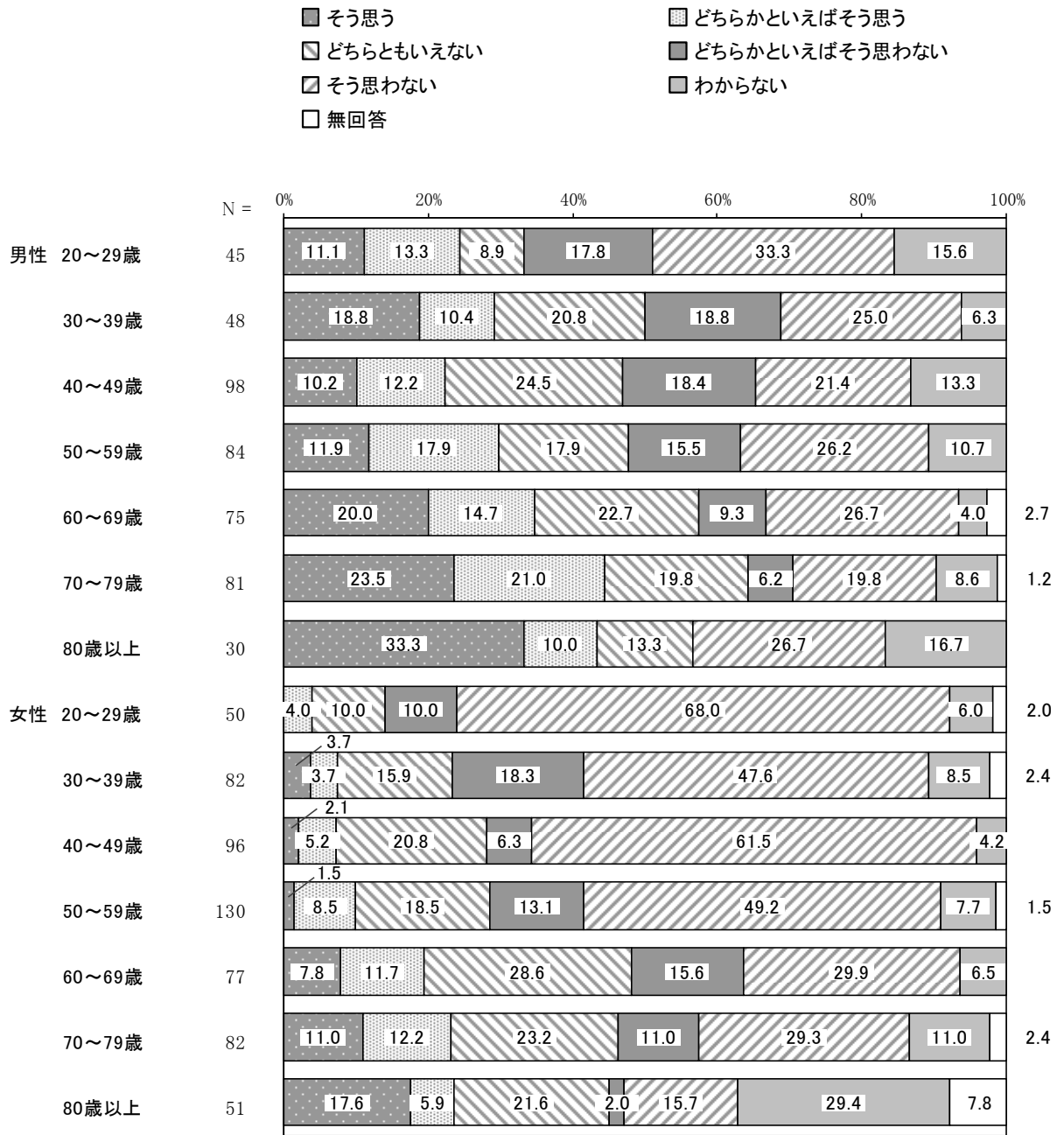
【性別】

性別でみると、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計は、男性では37.7%、女性では55.6%で、女性の方が男性よりも17.9ポイント高い。



【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計は男女ともに年齢が上がるほど低くなる傾向が見られる。



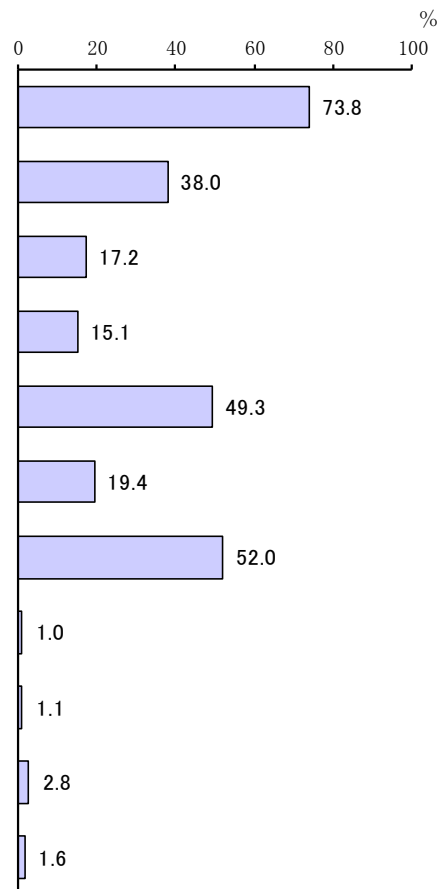
15 インターネットに関する人権問題について

問28 あなたが、インターネットに関することで、人権上、特に問題だと思うのは次のうちどれですか。(番号は3つまで)

「他人の誹謗中傷や差別的表現など、人権を侵害する情報を掲載すること」が73.8%と最も多く、次いで「法規制が不十分であったり、違法な情報発信者に対する監視や取締りが十分でないこと」が52.0%、「一度掲載されると拡散し、完全に消去することが困難であること」が49.3%となっている。

N = 1,069

他人の誹謗中傷や差別的表現など、人権を侵害する情報を掲載すること
 出会い系サイトや裏サイト・闇サイトなど犯罪を誘発する場となっていること
 事件の捜査対象になっている未成年者の実名や顔写真を掲載すること
 児童ポルノの温床になっていること
 一度掲載されると拡散し、完全に消去することが困難であること
 インターネットやSNS上で人権侵害を受けた人のための相談・支援体制が十分でないこと
 法規制が不十分であったり、違法な情報発信者に対する監視や取締りが十分でないこと
 その他
 特にな
 わからない
 無回答



【性別】

性別でみると、男女ともに「他人の誹謗中傷や差別的表現など、人権を侵害する情報を掲載すること」が最も多い。

単位：%

区分	有効回答数(件)	他人の誹謗中傷や差別的表現など、人権を侵害する情報を掲載すること	出会い系サイトや裏サイト・闇サイトなど犯罪を誘発する場となっていること	事件の捜査対象になっている未成年者の実名や顔写真を掲載すること	児童ポルノの温床になっていること	一度掲載されると拡散し、完全に消去することが困難であること	インターネットやSNS上で人権侵害を受けた人のための相談・支援体制が十分でないこと	法規制が不十分であったり、違法な情報発信者に対する監視や取締りが十分でないこと	その他	特にな	わからない	無回答
男性	461	75.9	34.9	17.4	14.8	47.1	19.5	52.1	0.9	2.2	1.7	1.1
女性	568	73.4	40.0	16.7	15.0	51.9	19.0	52.5	1.1	0.4	3.9	1.4

【性・年齢別】

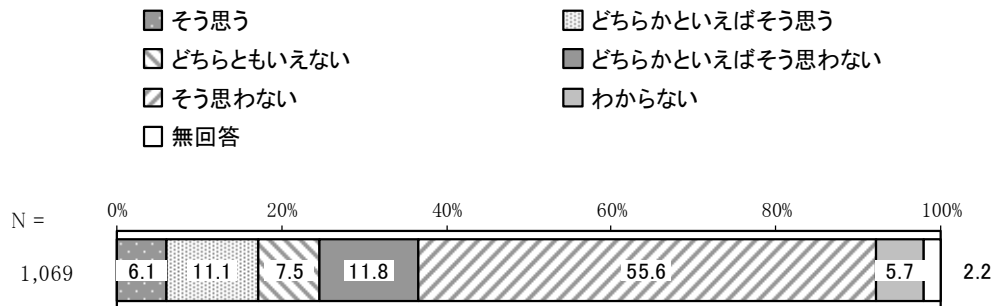
性・年齢別で見ると、いずれの性別・年齢でも「他人の誹謗中傷や差別的表現など、人権を侵害する情報を掲載すること」が最も多い。

単位：％

区分	有効回答数(件)	他人の誹謗中傷や差別的表現など、人権を侵害する情報を掲載すること	出会い系サイトや裏サイト・闇サイトなど犯罪を誘発する場となっていること	事件の捜査対象になっている未成年者の実名や顔写真を掲載すること	児童ポルノの温床になっていること	一度掲載されると拡散し、完全に消去することが困難であること	インターネットやSNS上で人権侵害を受けた人のための相談・支援体制が十分でないこと	法規制が不十分であったり、違法な情報発信者に対する監視や取締りが十分でないこと	その他	特になし	わからない	無回答
男性 20～29 歳	45	75.6	28.9	15.6	8.9	55.6	26.7	33.3	—	4.4	2.2	2.2
30～39 歳	48	79.2	22.9	22.9	12.5	43.8	20.8	45.8	4.2	4.2	—	—
40～49 歳	98	72.4	38.8	14.3	17.3	53.1	19.4	54.1	1.0	1.0	—	—
50～59 歳	84	81.0	42.9	16.7	13.1	48.8	17.9	53.6	—	2.4	1.2	—
60～69 歳	75	84.0	34.7	14.7	14.7	46.7	13.3	61.3	—	1.3	2.7	—
70～79 歳	81	67.9	32.1	18.5	18.5	35.8	22.2	54.3	1.2	1.2	3.7	4.9
80 歳以上	30	70.0	36.7	26.7	13.3	46.7	20.0	50.0	—	3.3	3.3	—
女性 20～29 歳	50	78.0	42.0	34.0	16.0	54.0	22.0	38.0	2.0	—	—	—
30～39 歳	82	73.2	42.7	13.4	19.5	57.3	15.9	53.7	1.2	—	2.4	—
40～49 歳	96	75.0	41.7	17.7	22.9	61.5	18.8	49.0	2.1	—	—	—
50～59 歳	130	78.5	36.2	13.8	13.1	60.0	16.2	63.1	—	—	2.3	0.8
60～69 歳	77	80.5	53.2	18.2	13.0	46.8	24.7	44.2	—	—	1.3	2.6
70～79 歳	82	70.7	39.0	12.2	11.0	47.6	18.3	67.1	—	—	4.9	—
80 歳以上	51	47.1	21.6	15.7	5.9	17.6	21.6	33.3	3.9	3.9	23.5	9.8

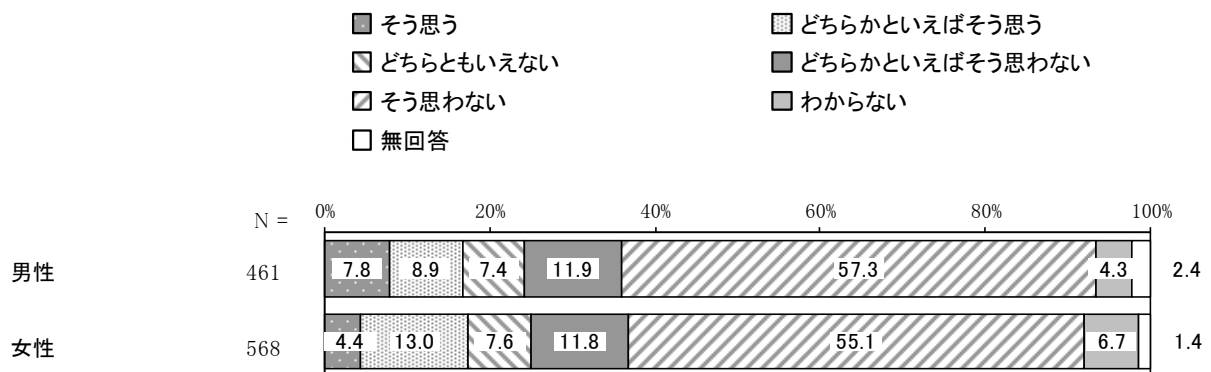
問 29 「匿名性の高いインターネット上で、差別的な書込みが行われてしまうことは仕方ない」という考え方について、あなたはどのように思いますか。(○は1つ)

「そう思わない」が55.6%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思わない」が11.8%、「どちらかといえばそう思う」が11.1%となっている。なお、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計は67.4%である。



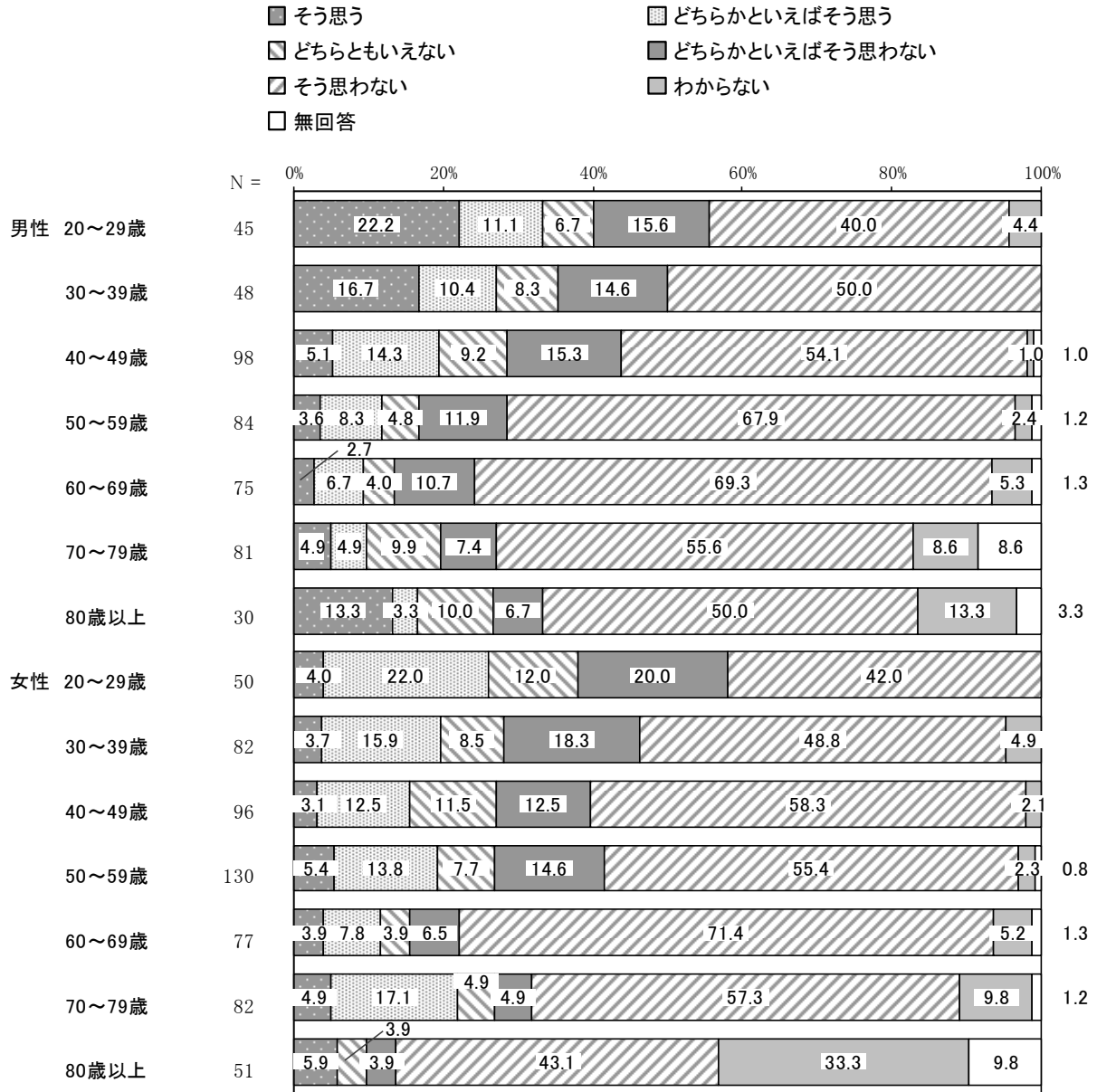
【性別】

性別でみると、男女で大きな差は見られない。



【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は男女ともに20～29歳が最も高く、男性では33.3%、女性では26.0%である。また、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計は男女ともに20～29歳から60～69歳にかけて増加傾向で60～69歳が最も高い。



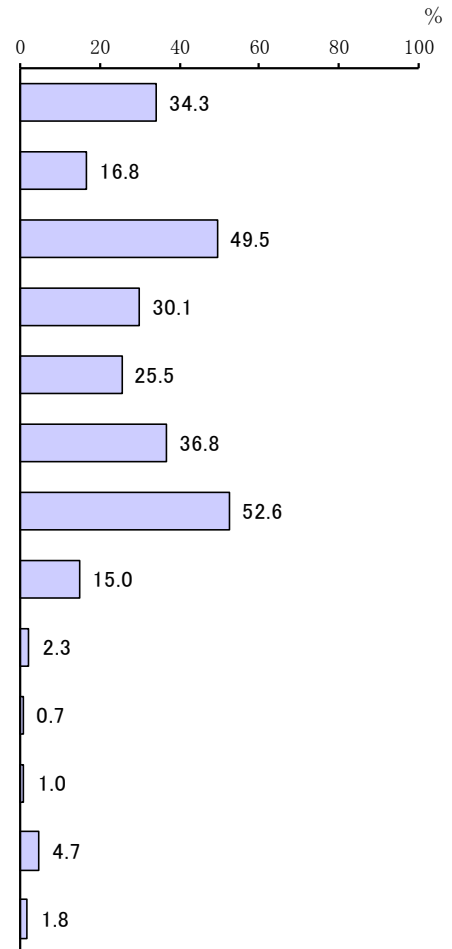
16 犯罪被害者やその家族の人権について

問 30 あなたが、犯罪被害者やその家族に関することで、人権上、特に問題だと思うのは次のうちどれですか。(番号は3つまで)

「プライバシーに関する公表や取材等によって生活の平穏が保てなくなること」が52.6%と最も多く、次いで「事件が周囲の噂になったり、好奇の目で見られたりすること」が49.5%、「インターネットや手紙、電話などによって中傷を受けること」が36.8%となっている。

N = 1,069

犯罪行為によって精神的なショックを受けること	34.3
犯罪行為によって経済的な負担を受けること	16.8
事件が周囲の噂になったり、好奇の目で見られたりすること	49.5
捜査や刑事裁判で精神的・肉体的・経済的負担を受けること	30.1
刑事裁判手続において必ずしも被害者の声が十分に反映されるわけではないこと	25.5
インターネットや手紙、電話などによって中傷を受けること	36.8
プライバシーに関する公表や取材等によって生活の平穏が保てなくなること	52.6
犯罪被害者などのための相談・支援体制が十分でないこと	15.0
本人や家族の結婚に関して、周りから反対されること	2.3
その他	0.7
特になし	1.0
わからない	4.7
無回答	1.8



【性別】

性別でみると、男性では「事件が周囲の噂になったり、好奇の目で見られたりすること」が、女性では「プライバシーに関しての公表や取材等によって生活の平穩が保てなくなること」が最も多い。

単位：％

区分	有効回答数(件)	犯罪行為によって精神的なショックを受けること	犯罪行為によって経済的な負担を受けること	事件が周囲の噂になったり、好奇の目で見られたりすること	捜査や刑事裁判で精神的・肉体的・経済的負担を受けること	捜査や刑事裁判において必ずしも被害者の声が十分に反映されるわけではないこと	刑事裁判手続において必ずしも被害者の声が十分に反映されるわけではないこと	インターネットや手紙、電話などによって中傷を受けること	取材等によって生活の平穩が保てなくなること	プライバシーに関しての公表や支援体制が十分でないこと	犯罪被害者などのための相談・支援体制が十分でないこと	本人や家族の結婚に関して、周りから反対されること	その他	特にない	わからない	無回答
男性	461	32.5	23.2	47.7	30.6	24.7	36.2	47.3	15.2	1.3	1.1	1.7	4.6	1.3		
女性	568	35.4	11.6	50.5	29.8	26.6	37.1	58.1	15.3	3.2	0.5	0.5	4.8	1.8		

【性・年齢別】

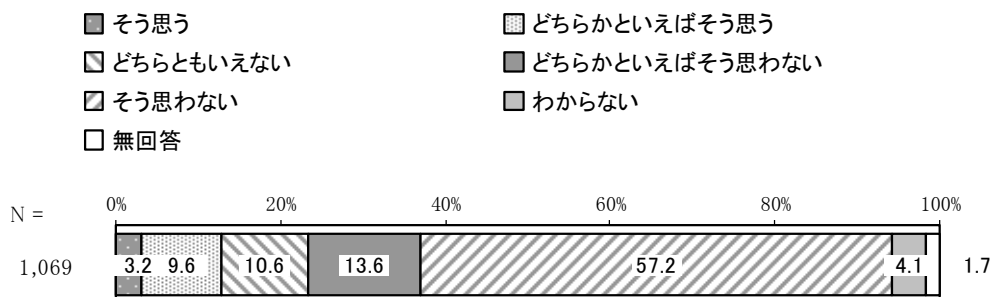
性・年齢別でみると、男女ともに20～29歳、30～39歳、40～49歳、50～59歳では「プライバシーに関しての公表や取材等によって生活の平穩が保てなくなること」が、60～69歳、70～79歳、80歳以上では「事件が周囲の噂になったり、好奇の目で見られたりすること」が最も多い。

単位：％

区分	有効回答数(件)	犯罪行為によって精神的なショックを受けること	犯罪行為によって経済的な負担を受けること	事件が周囲の噂になったり、好奇の目で見られたりすること	捜査や刑事裁判で精神的・肉体的・経済的負担を受けること	捜査や刑事裁判において必ずしも被害者の声が十分に反映されるわけではないこと	刑事裁判手続において必ずしも被害者の声が十分に反映されるわけではないこと	インターネットや手紙、電話などによって中傷を受けること	取材等によって生活の平穩が保てなくなること	プライバシーに関しての公表や支援体制が十分でないこと	犯罪被害者などのための相談・支援体制が十分でないこと	本人や家族の結婚に関して、周りから反対されること	その他	特にない	わからない	無回答
男性 20～29歳	45	37.8	24.4	48.9	33.3	20.0	26.7	57.8	8.9	2.2	—	4.4	2.2	2.2		
30～39歳	48	39.6	27.1	50.0	22.9	14.6	41.7	56.3	2.1	—	4.2	4.2	—	2.1		
40～49歳	98	29.6	29.6	46.9	24.5	30.6	39.8	51.0	12.2	2.0	1.0	—	5.1	—		
50～59歳	84	32.1	19.0	52.4	31.0	21.4	38.1	56.0	14.3	—	—	—	7.1	—		
60～69歳	75	33.3	17.3	44.0	40.0	30.7	40.0	41.3	21.3	1.3	—	1.3	4.0	—		
70～79歳	81	29.6	24.7	42.0	30.9	22.2	33.3	32.1	24.7	2.5	2.5	1.2	6.2	4.9		
80歳以上	30	30.0	16.7	56.7	33.3	30.0	23.3	36.7	16.7	—	—	6.7	3.3	—		
女性 20～29歳	50	44.0	22.0	50.0	38.0	16.0	40.0	64.0	10.0	4.0	—	—	2.0	—		
30～39歳	82	43.9	9.8	51.2	31.7	29.3	37.8	70.7	9.8	4.9	1.2	—	1.2	—		
40～49歳	96	41.7	8.3	46.9	32.3	30.2	39.6	64.6	14.6	4.2	1.0	1.0	1.0	—		
50～59歳	130	31.5	15.4	50.0	30.8	30.0	36.2	65.4	18.5	—	—	—	3.8	0.8		
60～69歳	77	33.8	11.7	58.4	33.8	26.0	42.9	51.9	22.1	2.6	—	—	—	3.9		
70～79歳	82	28.0	6.1	57.3	25.6	28.0	40.2	51.2	12.2	2.4	—	—	8.5	3.7		
80歳以上	51	25.5	9.8	35.3	11.8	15.7	17.6	21.6	17.6	7.8	2.0	3.9	23.5	5.9		

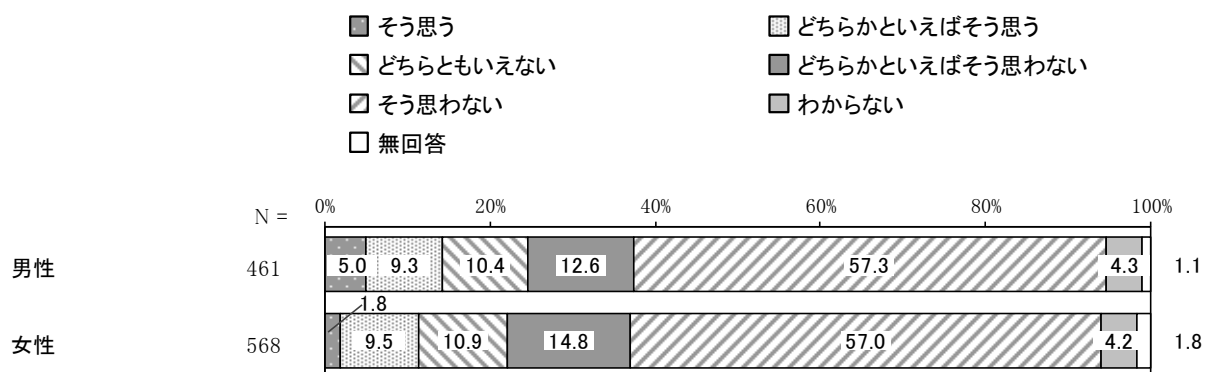
問 31 「犯罪被害者やその家族が、周囲の噂になったり、好奇の目で見られたりする
ことは仕方ない」という考え方について、あなたはどのように思いますか。(○は1つ)

「そう思わない」が57.2%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思わない」が13.6%、
「どちらともいえない」が10.6%となっている。なお、「そう思う」と「どちらかといえばそう
思う」の合計は12.8%である。



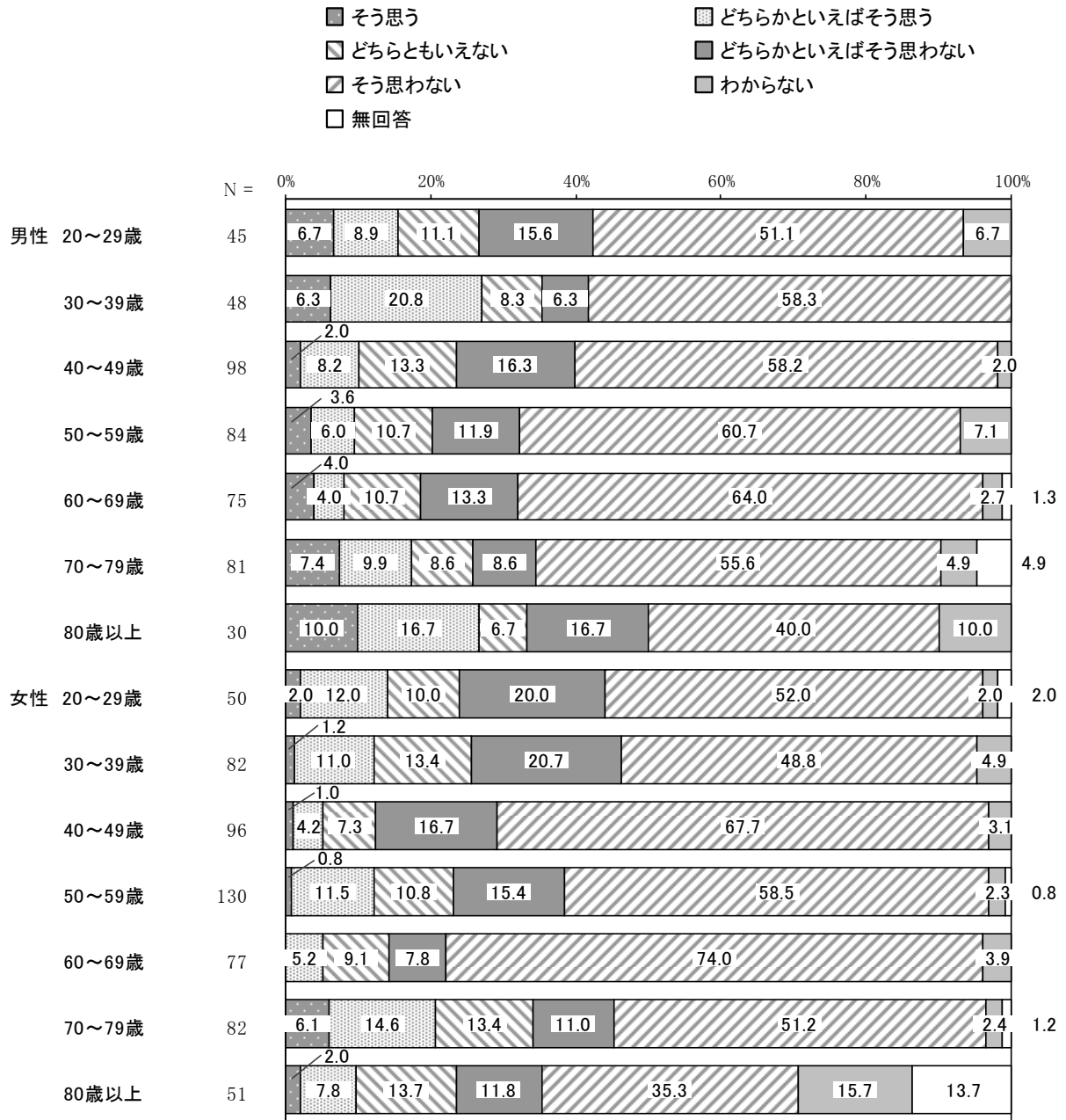
【性別】

性別でみると、男女で大きな差は見られない。



【性・年齢別】

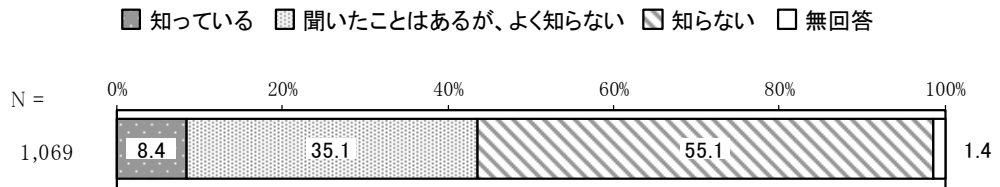
性・年齢別で見ると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は男性では30～39歳の27.1%が、女性では70～79歳の20.7%が最も高い。また、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計は、男性では60～69歳の77.3%、女性では40～49歳の84.4%が最も高い。



17 「川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例」について

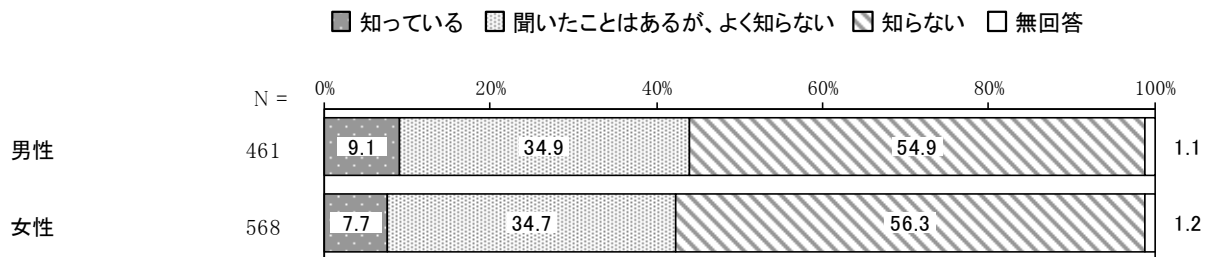
問 32 あなたは、全ての市民が不当な差別を受けることなく、個人として尊重され、生き生きと暮らすことができる人権尊重のまちづくりを推進していくために制定した「川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例」を知っていますか。
(○は1つ)

「知らない」が55.1%と最も多く、次いで「聞いたことはあるが、よく知らない」が35.1%、「知っている」が8.4%となっている。



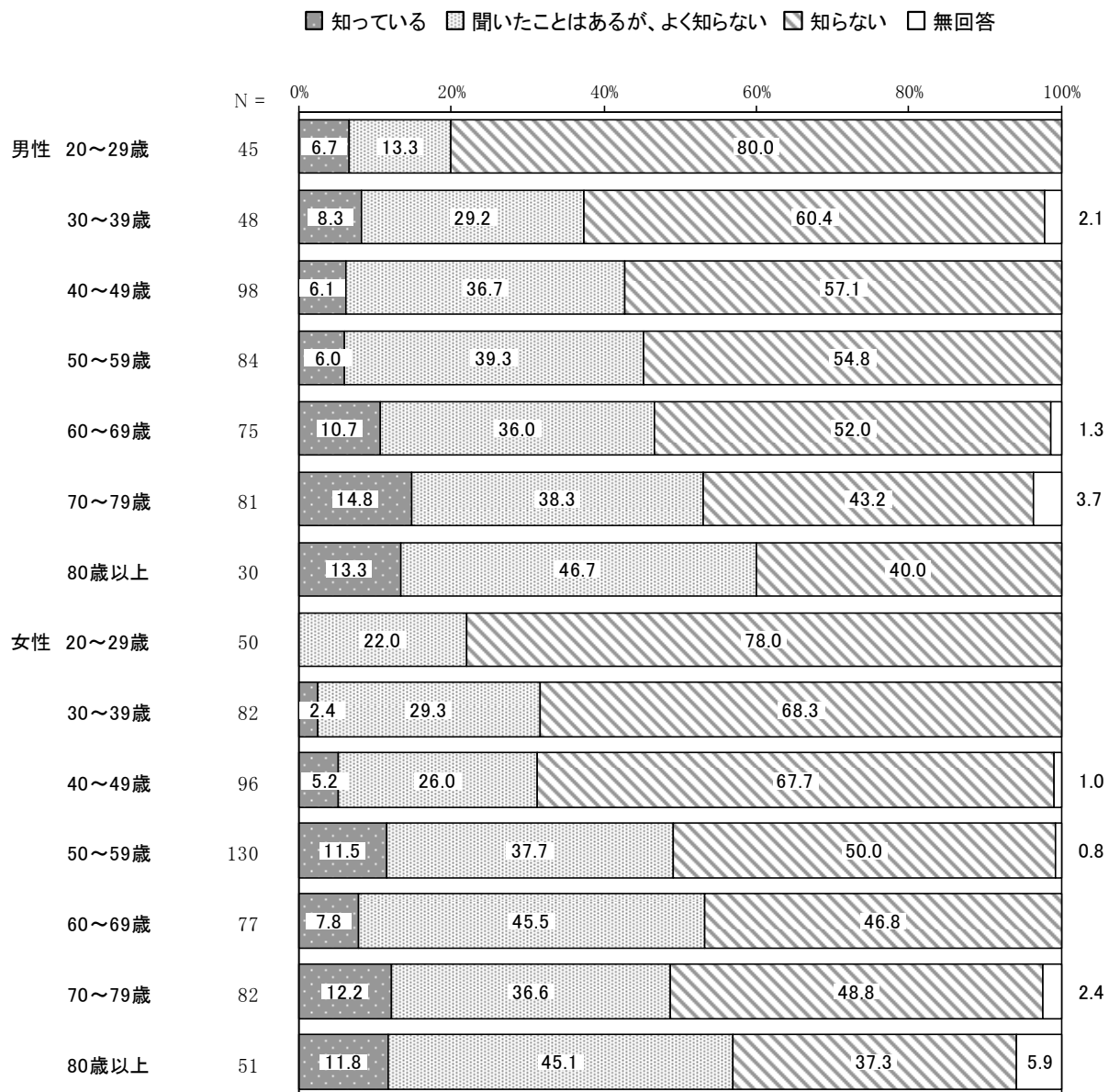
【性別】

性別でみると、男女で大きな差は見られない。



【性・年齢別】

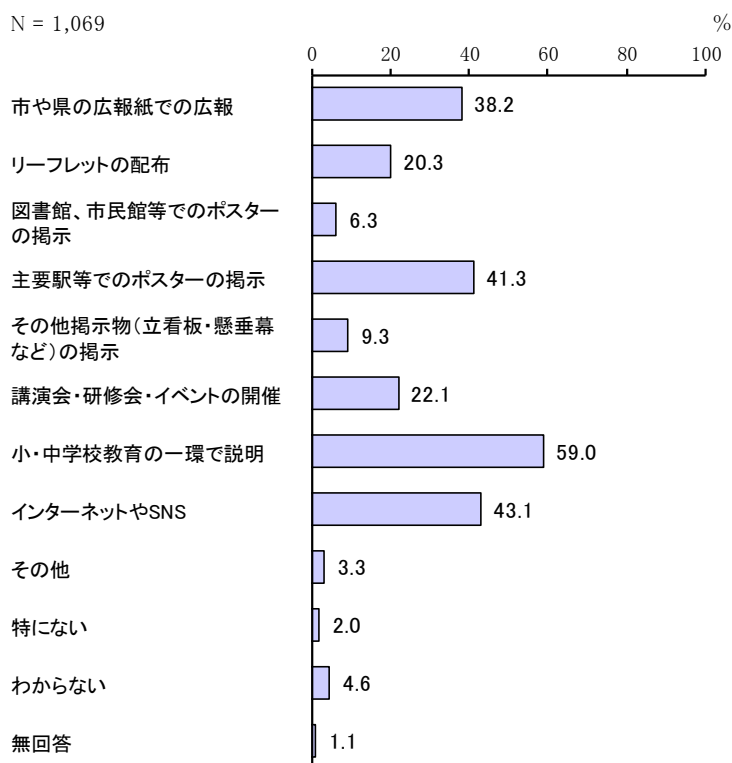
性・年齢別で見ると、男女ともに年齢が若いほど「知らない」が高い傾向がある。また、「知っている」は、男女ともで70～79歳が最も高く、男性では14.8%、女性では12.2%となっている。



問 33 不当な差別を解消し、人権尊重のまちづくりに対する市民の理解を深めるため、あなたが、特に効果があると思う取組は何ですか。(番号は3つまで)

「小・中学校教育の一環で説明」が59.0%と最も多く、次いで「インターネットやSNS」が43.1%、「主要駅等でのポスターの掲示」が41.3%となっている。

N = 1,069



【性別】

性別でみると、男女ともに「小・中学校教育の一環で説明」が最も多い。

単位：%

区分	有効回答数(件)	市や県の広報紙での広報	リーフレットの配布	図書館、市民館等でのポスターの掲示	主要駅等でのポスターの掲示	その他掲示物(立看板・懸垂幕など)の掲示	講演会・研修会・イベントの開催	説明	小・中学校教育の一環で	インターネットやSNS	その他	特にない	わからない	無回答
男性	461	38.6	21.3	6.7	39.9	11.1	21.0	53.1	47.7	4.1	2.8	3.9	0.9	
女性	568	37.1	19.4	6.2	42.8	7.7	23.1	64.1	40.5	2.5	1.2	5.1	1.1	

【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、男性では「インターネットや SNS」が、女性では「小・中学校教育の一環で説明」が多い傾向がある。また、男性 80 歳以上、女性 70～79 歳、80 歳以上では「市や県の広報誌での広報」が最も多く、年齢層によって広報媒体に差が見られる。

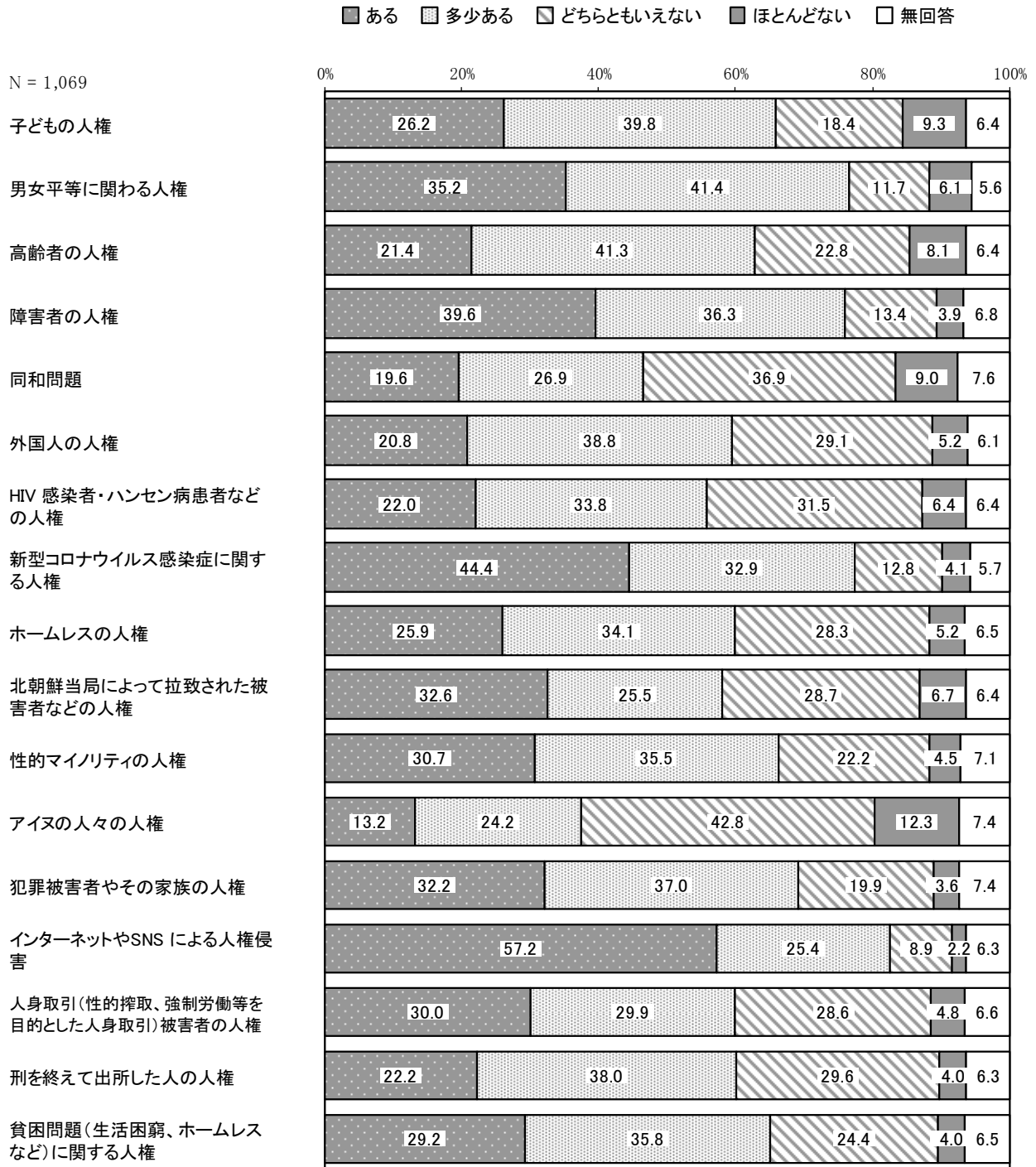
単位：%

区分	有効回答数(件)	市や県の広報紙での広報	リーフレットの配布	図書館、市民館等でのポスターの掲示	主要駅等でのポスターの掲示	その他掲示物(立看板・懸垂幕など)の掲示	講演会・研修会・イベントの開催	説明	小・中学校教育の一環で	インターネットや SNS	その他	特になし	わからない	無回答
男性 20～29 歳	45	28.9	15.6	2.2	35.6	4.4	13.3	44.4	68.9	8.9	4.4	6.7	—	
30～39 歳	48	27.1	18.8	—	31.3	8.3	20.8	50.0	54.2	4.2	2.1	10.4	—	
40～49 歳	98	21.4	14.3	4.1	51.0	12.2	19.4	59.2	68.4	6.1	—	2.0	—	
50～59 歳	84	36.9	21.4	7.1	54.8	9.5	25.0	47.6	59.5	2.4	3.6	1.2	—	
60～69 歳	75	46.7	29.3	8.0	32.0	14.7	21.3	53.3	34.7	2.7	2.7	2.7	1.3	
70～79 歳	81	53.1	25.9	9.9	29.6	14.8	18.5	58.0	19.8	2.5	4.9	3.7	3.7	
80 歳以上	30	73.3	23.3	20.0	30.0	6.7	33.3	53.3	13.3	3.3	3.3	6.7	—	
女性 20～29 歳	50	20.0	10.0	4.0	60.0	4.0	12.0	72.0	76.0	—	—	2.0	—	
30～39 歳	82	18.3	14.6	3.7	61.0	6.1	15.9	69.5	56.1	1.2	2.4	6.1	—	
40～49 歳	96	31.3	24.0	4.2	39.6	6.3	16.7	74.0	49.0	5.2	1.0	3.1	—	
50～59 歳	130	27.7	20.8	6.2	41.5	4.6	31.5	60.8	44.6	1.5	2.3	6.2	0.8	
60～69 歳	77	42.9	28.6	6.5	46.8	13.0	20.8	68.8	31.2	3.9	—	2.6	2.6	
70～79 歳	82	64.6	15.9	8.5	31.7	14.6	30.5	61.0	15.9	2.4	—	3.7	1.2	
80 歳以上	51	66.7	15.7	11.8	17.6	5.9	27.5	35.3	7.8	2.0	2.0	13.7	3.9	

18 それぞれの人権課題について

問 34 それぞれの人権課題について、あなたは、現在、差別があると思いますか。
(それぞれ○は1つ)

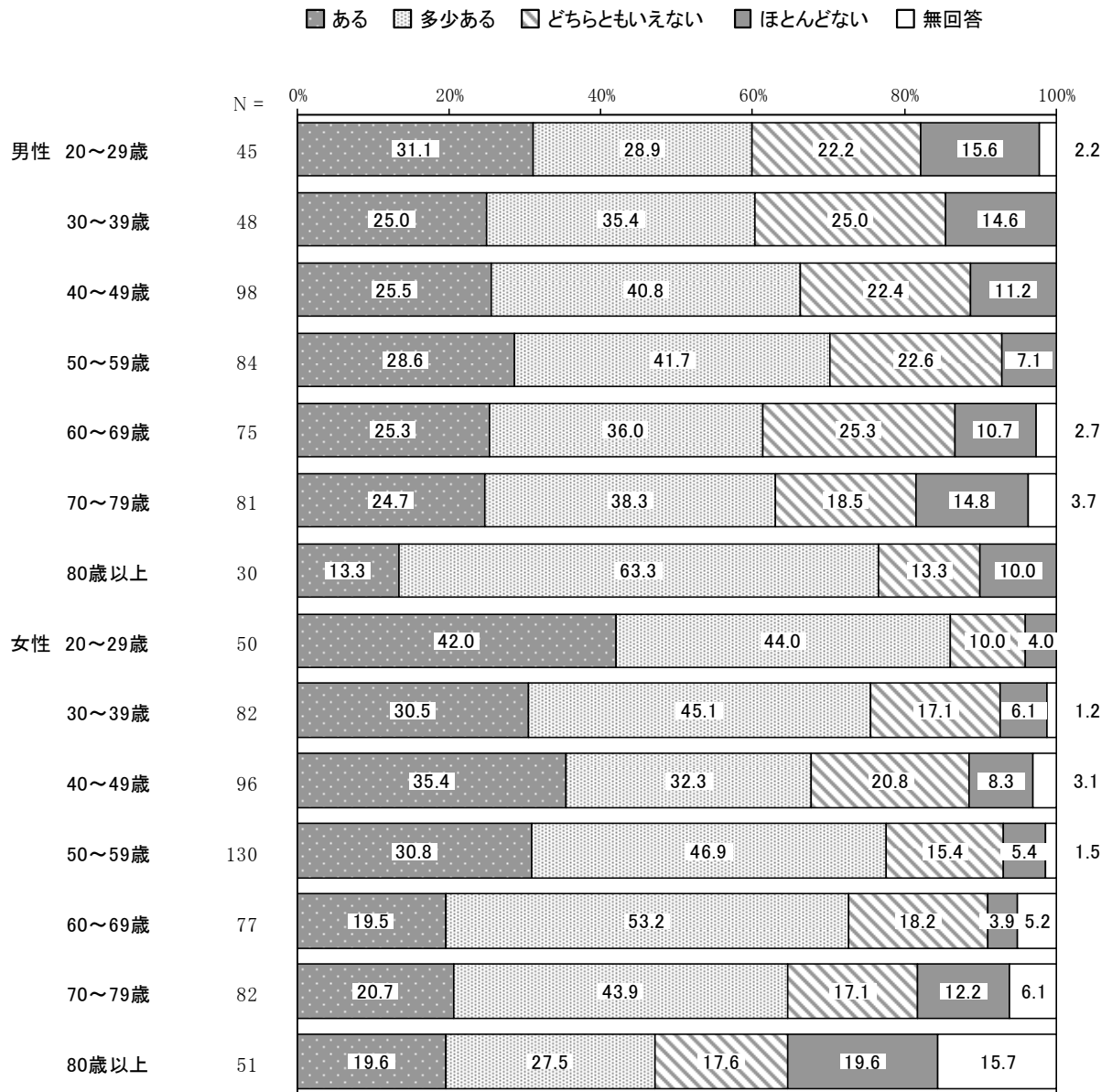
『インターネットやSNSによる人権侵害』で「ある」と「多少ある」を合わせた“ある”の割合が最も高くなっている。



子どもの人権

【性・年齢別】

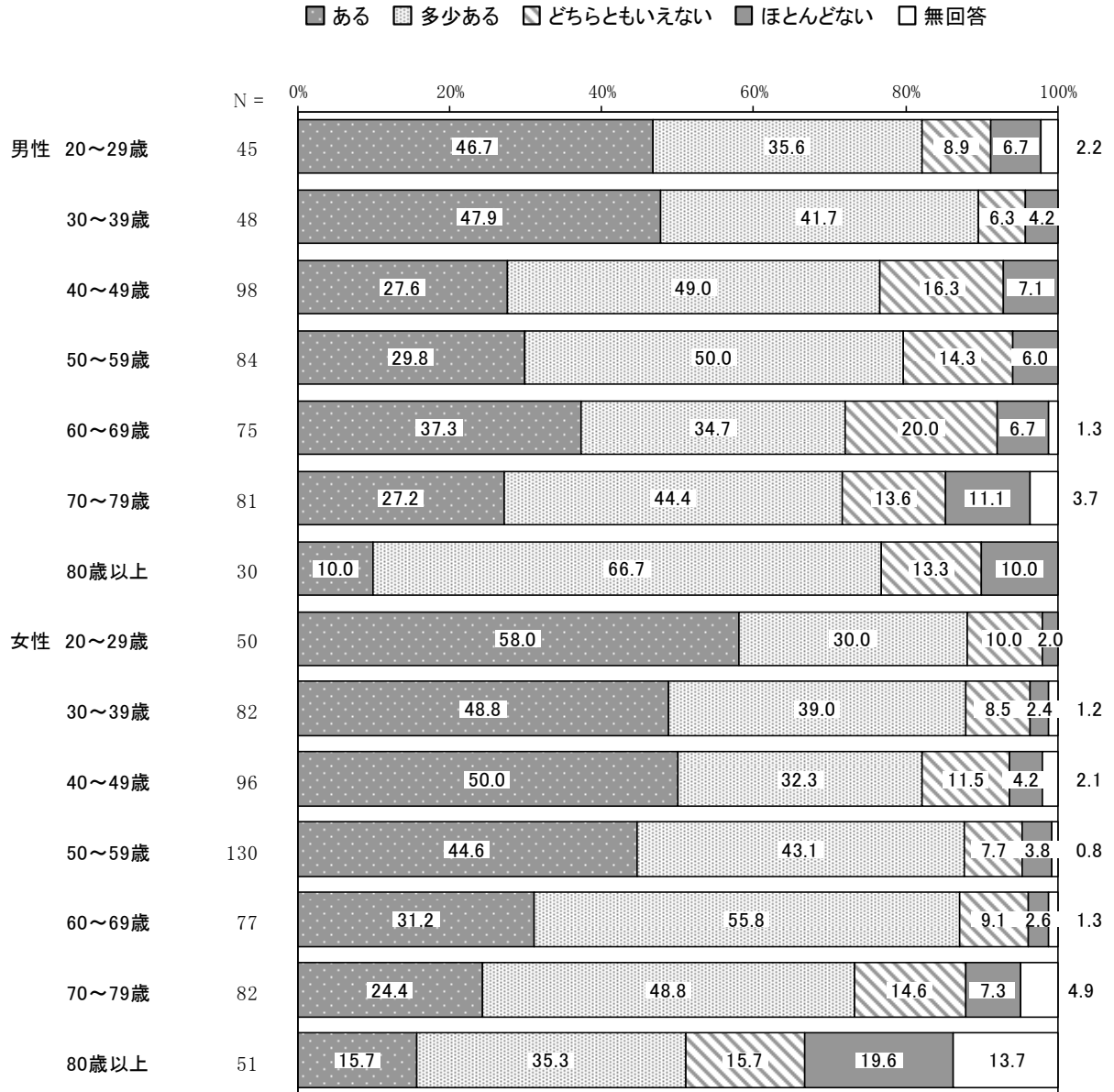
性・年齢別で見ると、「ある」と「多少ある」の合計は男性では80歳以上の76.6%が、女性では20～29歳の86.0%が最も高い。



男女平等に関わる人権

【性・年齢別】

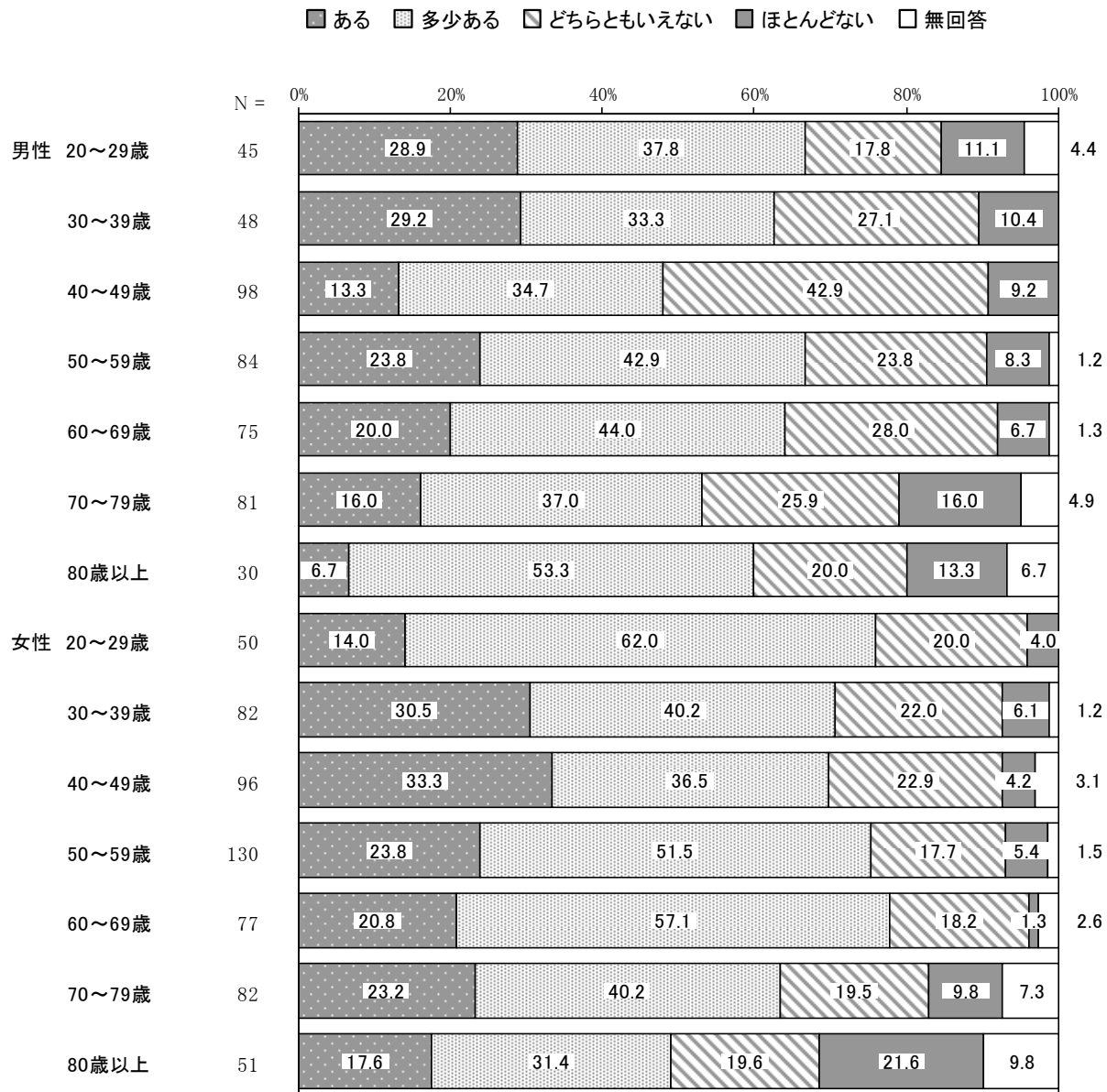
性・年齢別で見ると、「ある」と「多少ある」の合計は男性では30～39歳の89.6%が、女性では20～29歳の88.0%が最も高い。また、男女ともに80歳以上では「ある」が特に低い。



高齢者の人権

【性・年齢別】

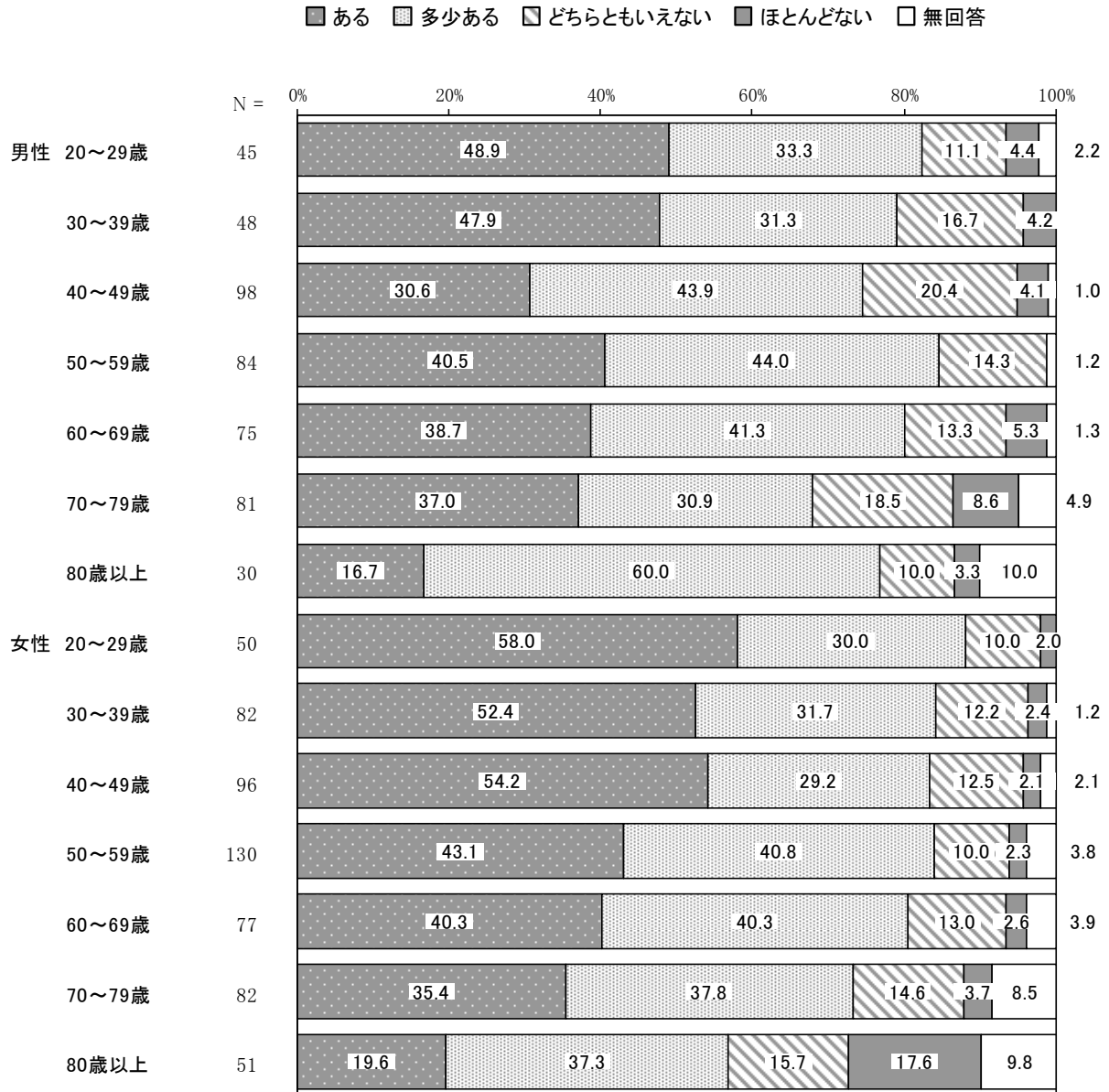
性・年齢別で見ると、「ある」と「多少ある」の合計は男性では20～29歳、50～59歳の66.7%が、女性では60～69歳の77.9%が最も高い。



障害者の人権

【性・年齢別】

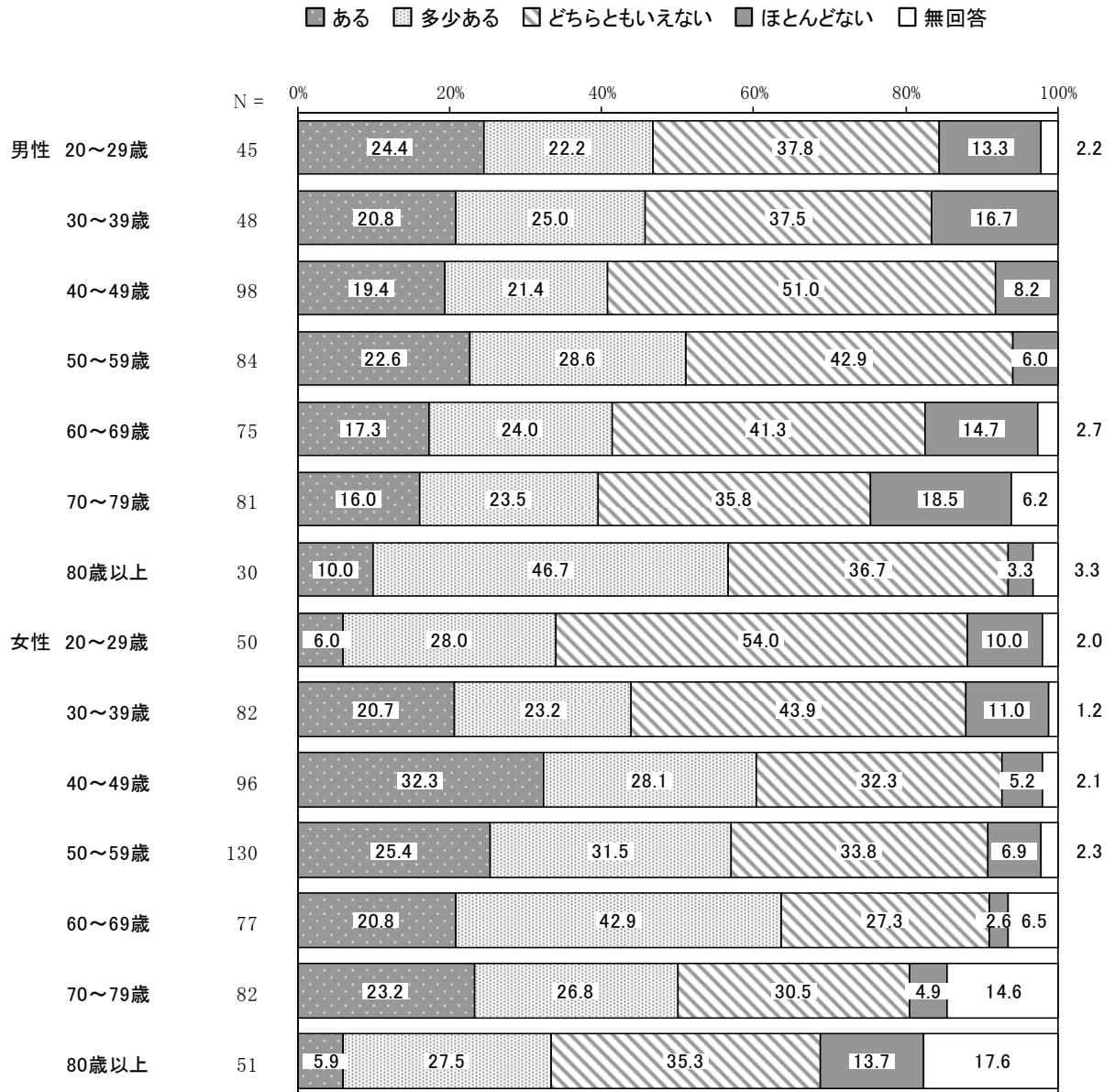
性・年齢別で見ると、「ある」と「多少ある」の合計は男性では50～59歳の84.5%が、女性では20～29歳の88.0%が最も高い。



同和問題

【性・年齢別】

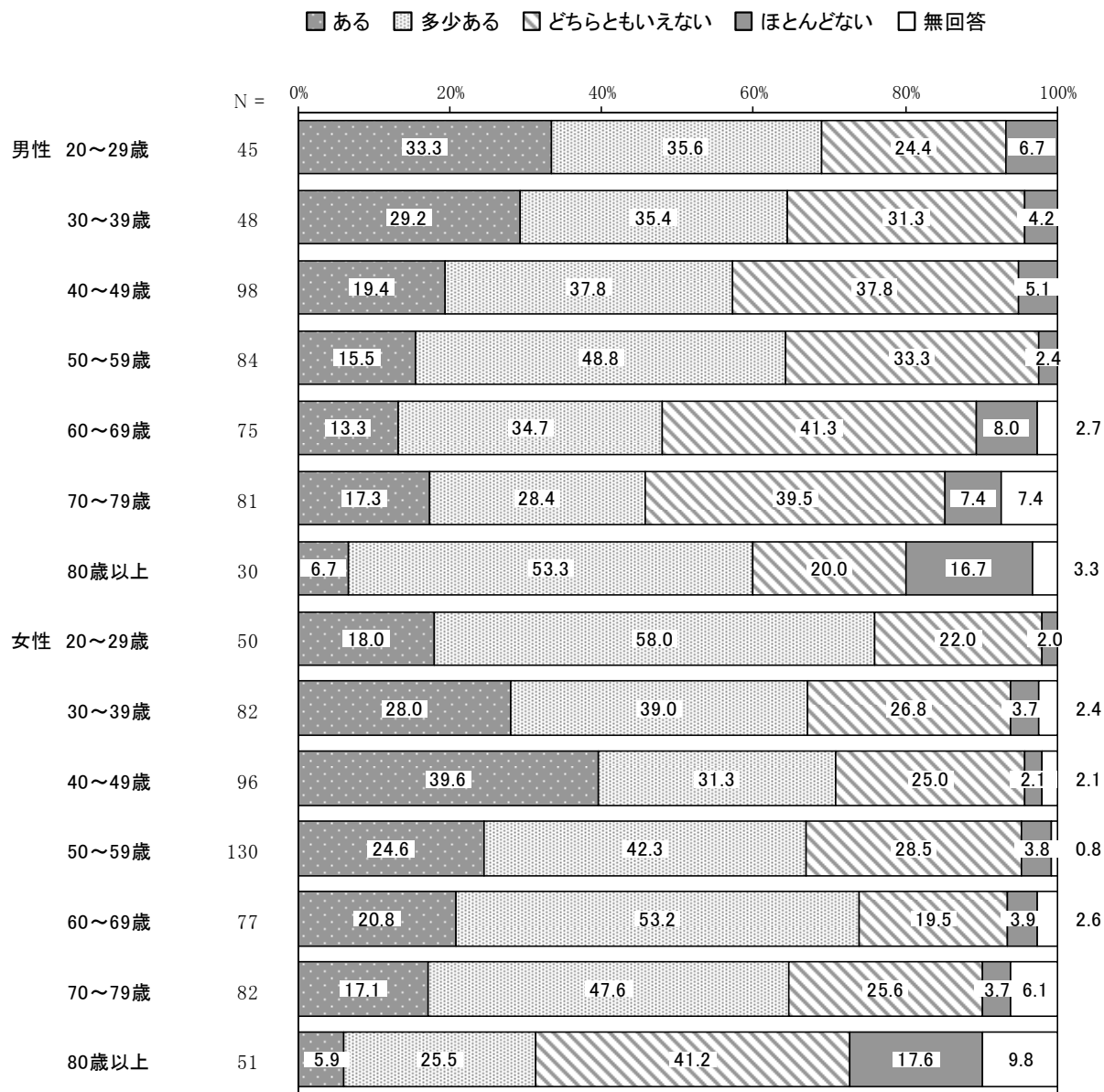
性・年齢別で見ると、「ある」と「多少ある」の合計は男性では80歳以上の56.7%が、女性では60～69歳の63.7%が最も高い。



外国人の人権

【性・年齢別】

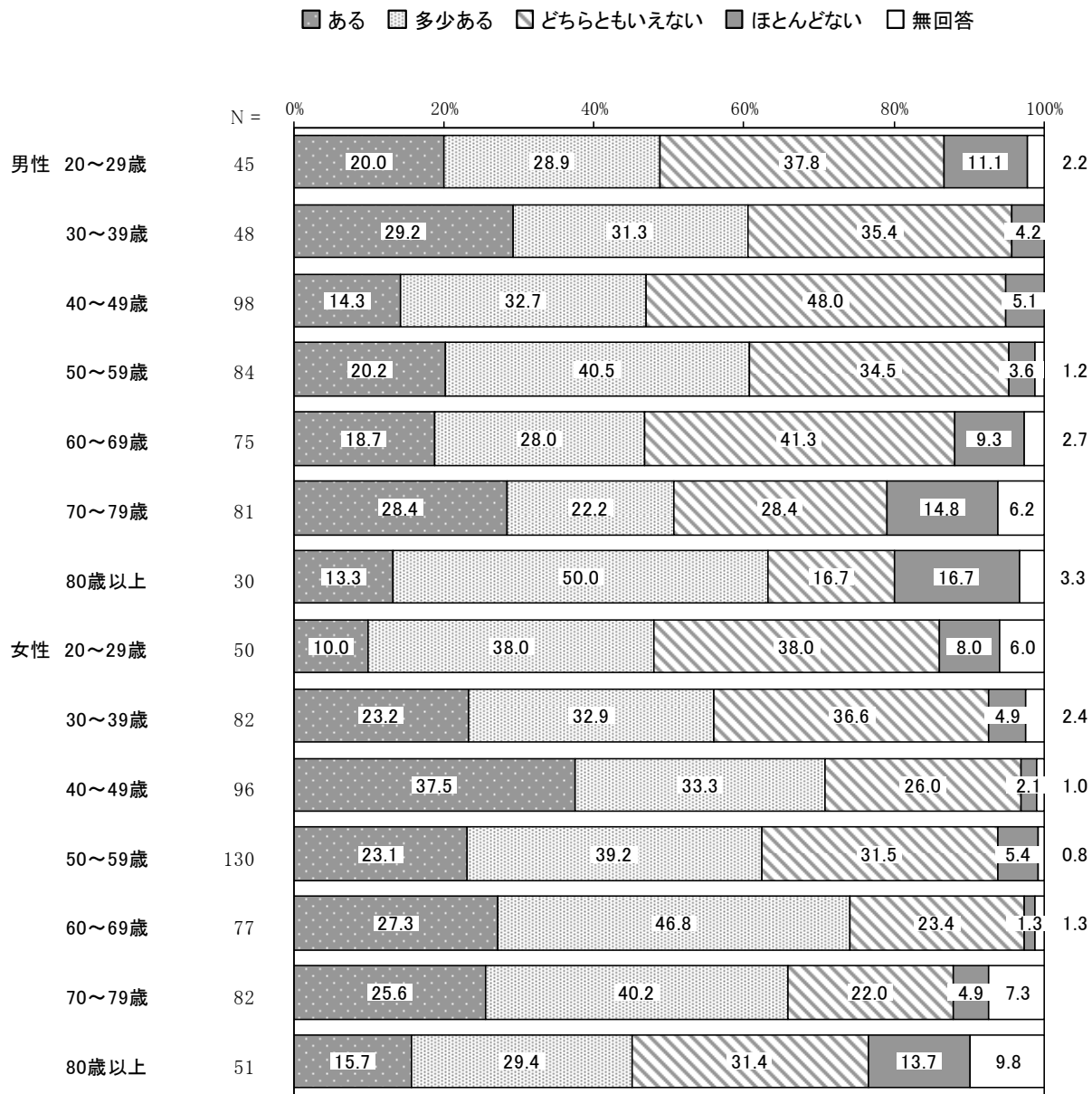
性・年齢別で見ると、「ある」と「多少ある」の合計は男性では20～29歳の68.9%が、女性では20～29歳の76.0%が最も高い。また、「ある」は男女ともに80歳以上では1割を下回り特に低い。



H I V感染者・ハンセン病患者などの人権

【性・年齢別】

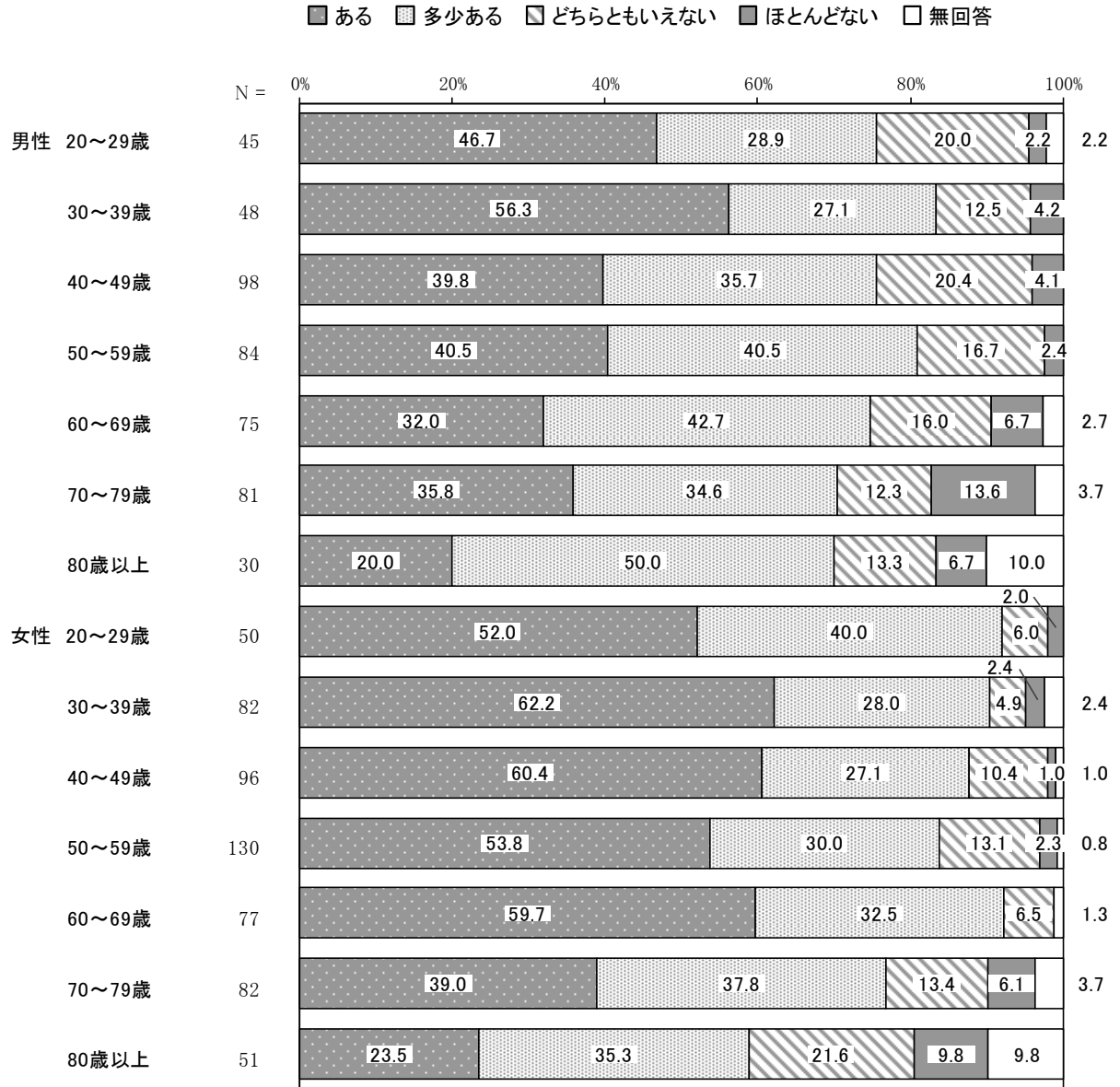
性・年齢別で見ると、「ある」と「多少ある」の合計は男性では80歳以上の63.3%が、女性では60～69歳の74.1%が最も高い。



新型コロナウイルス感染症に関する人権

【性・年齢別】

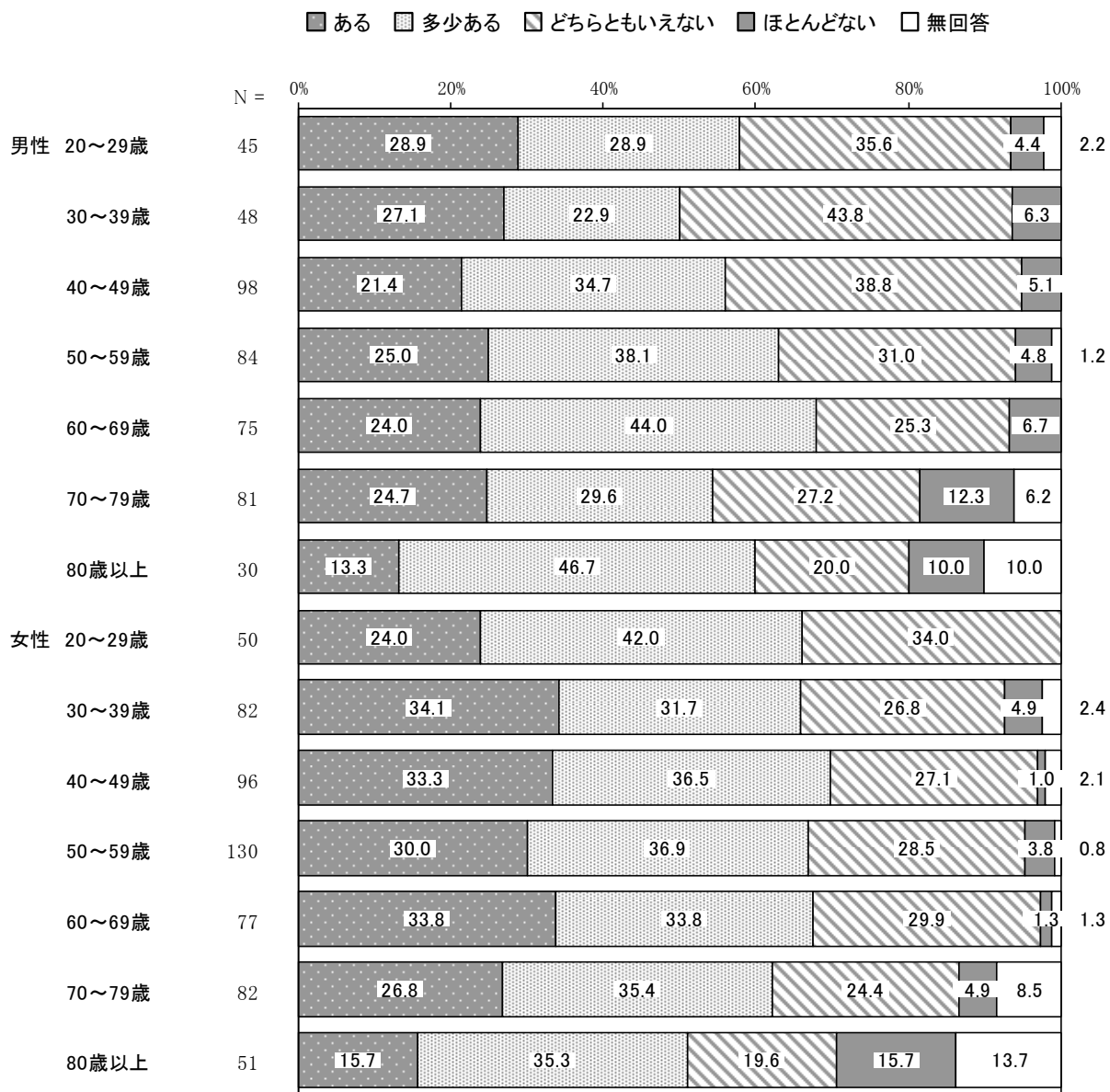
性・年齢別で見ると、「ある」と「多少ある」の合計は男性では30～39歳の83.4%、女性では60～69歳の92.2%が最も高く、女性の80歳以上が58.8%で最も低い。



ホームレスの人権

【性・年齢別】

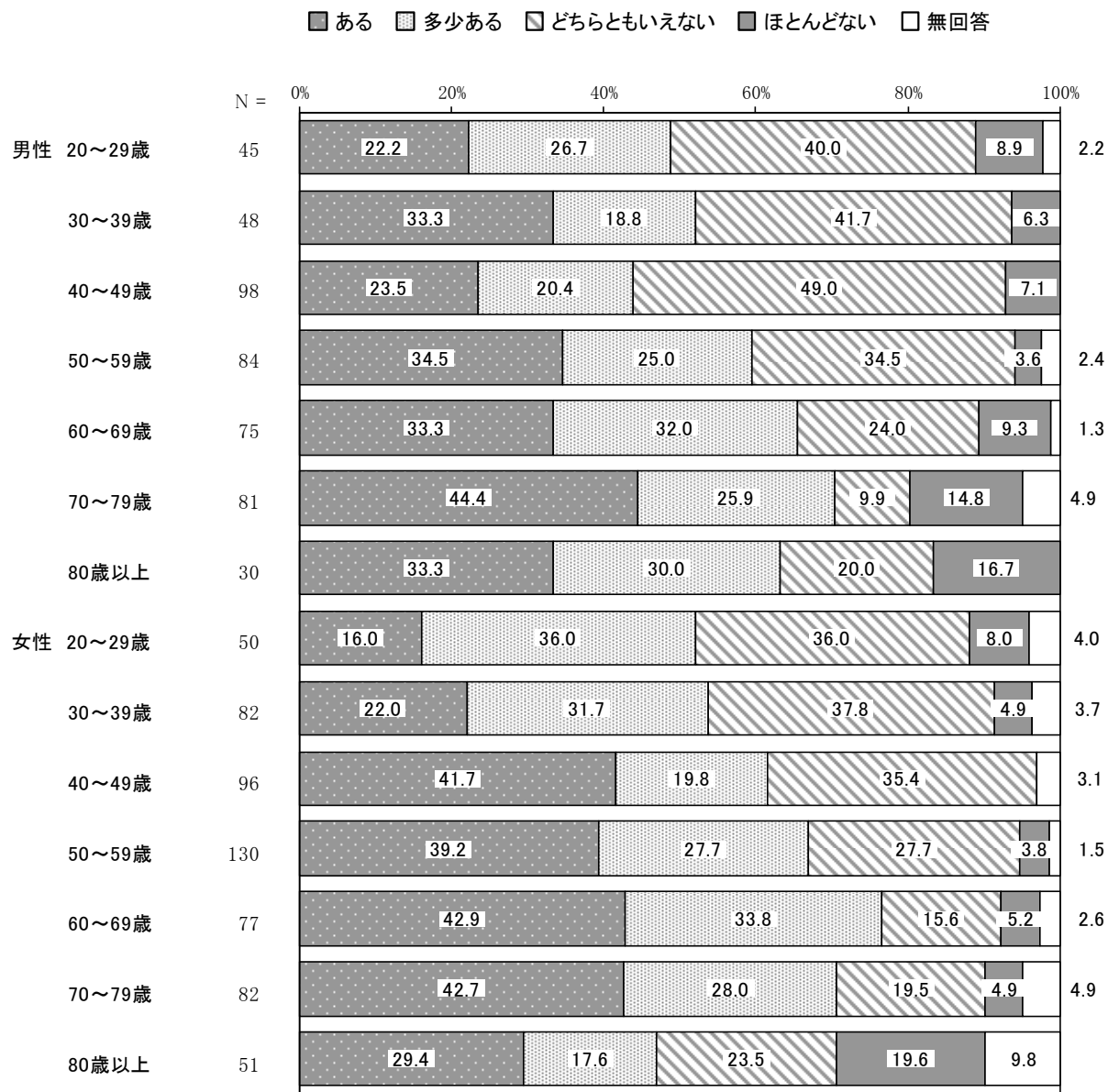
性・年齢別で見ると、「ある」と「多少ある」の合計は男性では60～69歳の68.0%が、女性では40～49歳の69.8%が最も高い。また、「ある」は男女ともに80歳以上では2割を下回り低い。



北朝鮮当局によって拉致された被害者などの人権

【性・年齢別】

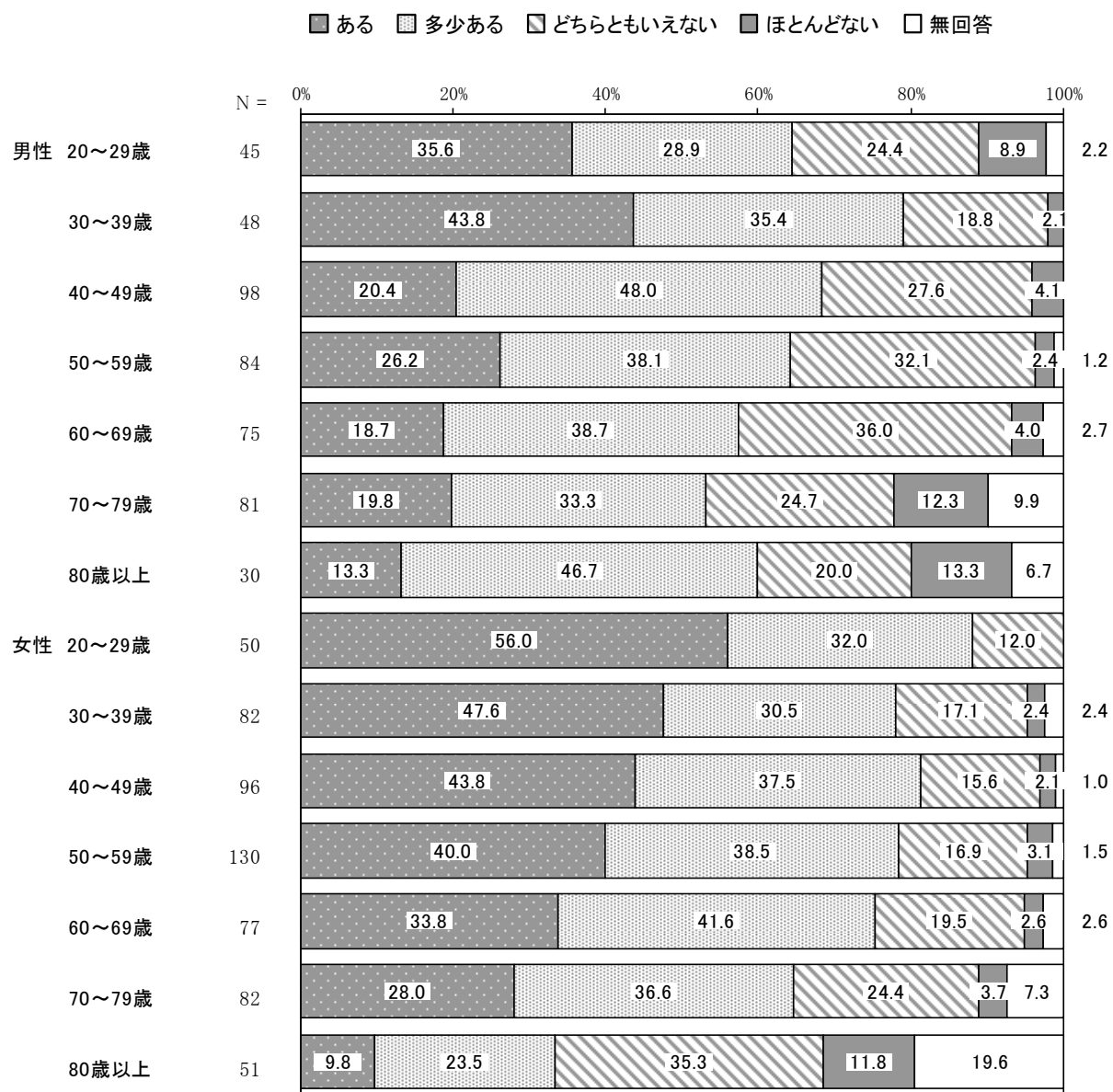
性・年齢別でみると、「ある」と「多少ある」の合計は、男性の40～49歳が43.9%と最も低く、女性の80歳以上が47.0%が次いで低い。



性的マイノリティの人権

【性・年齢別】

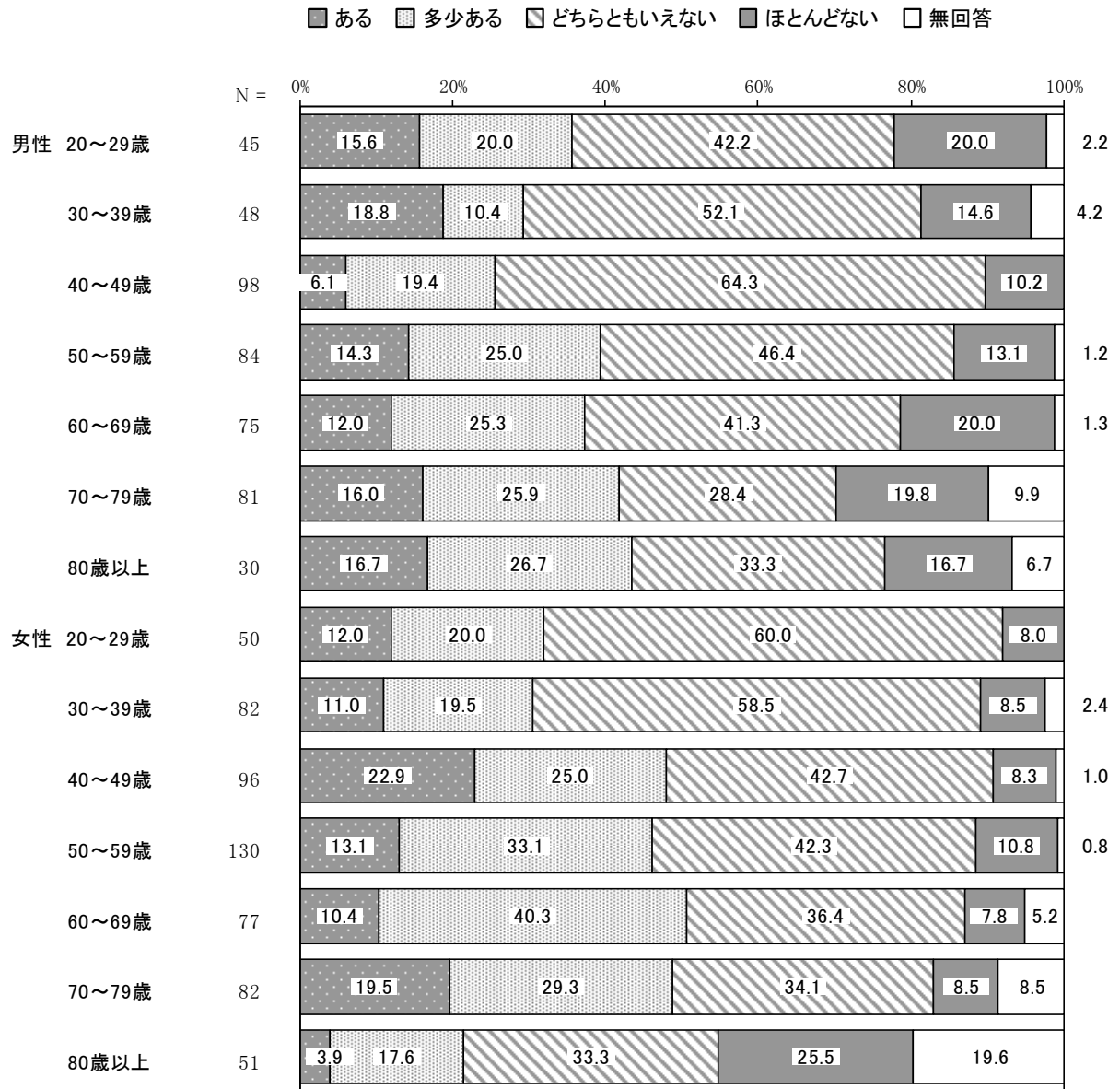
性・年齢別で見ると、「ある」と「多少ある」の合計は男性では30～39歳の79.2%が、女性では20～29歳の88.0%が最も高い。また、「ある」は男女ともに80歳以上では約1割と低い。



アイヌの人々の人権

【性・年齢別】

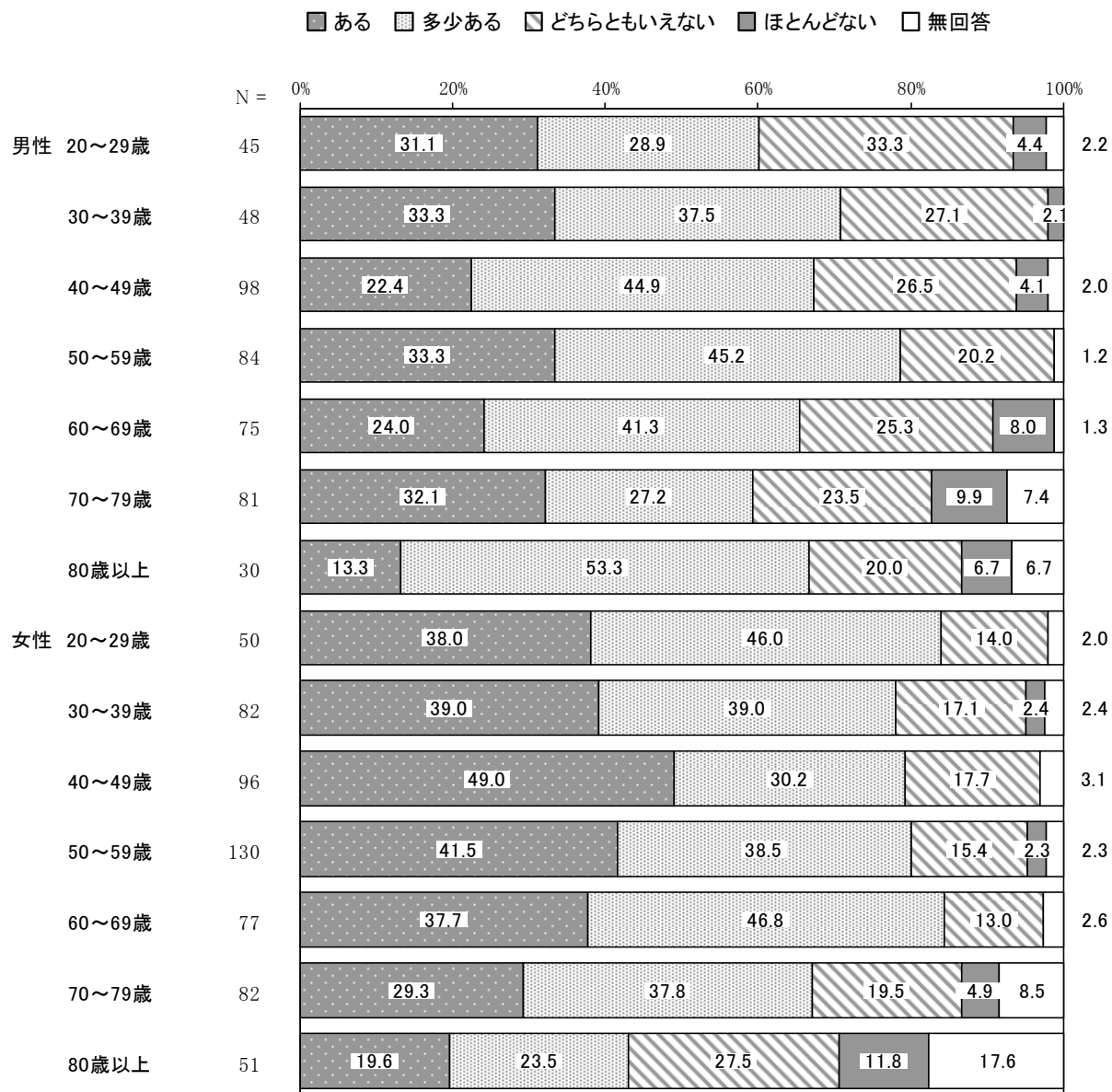
性・年齢別で見ると、「ある」と「多少ある」の合計は男性では80歳以上の43.4%が、女性では60～69歳の50.7%が最も高い。



犯罪被害者やその家族の人権

【性・年齢別】

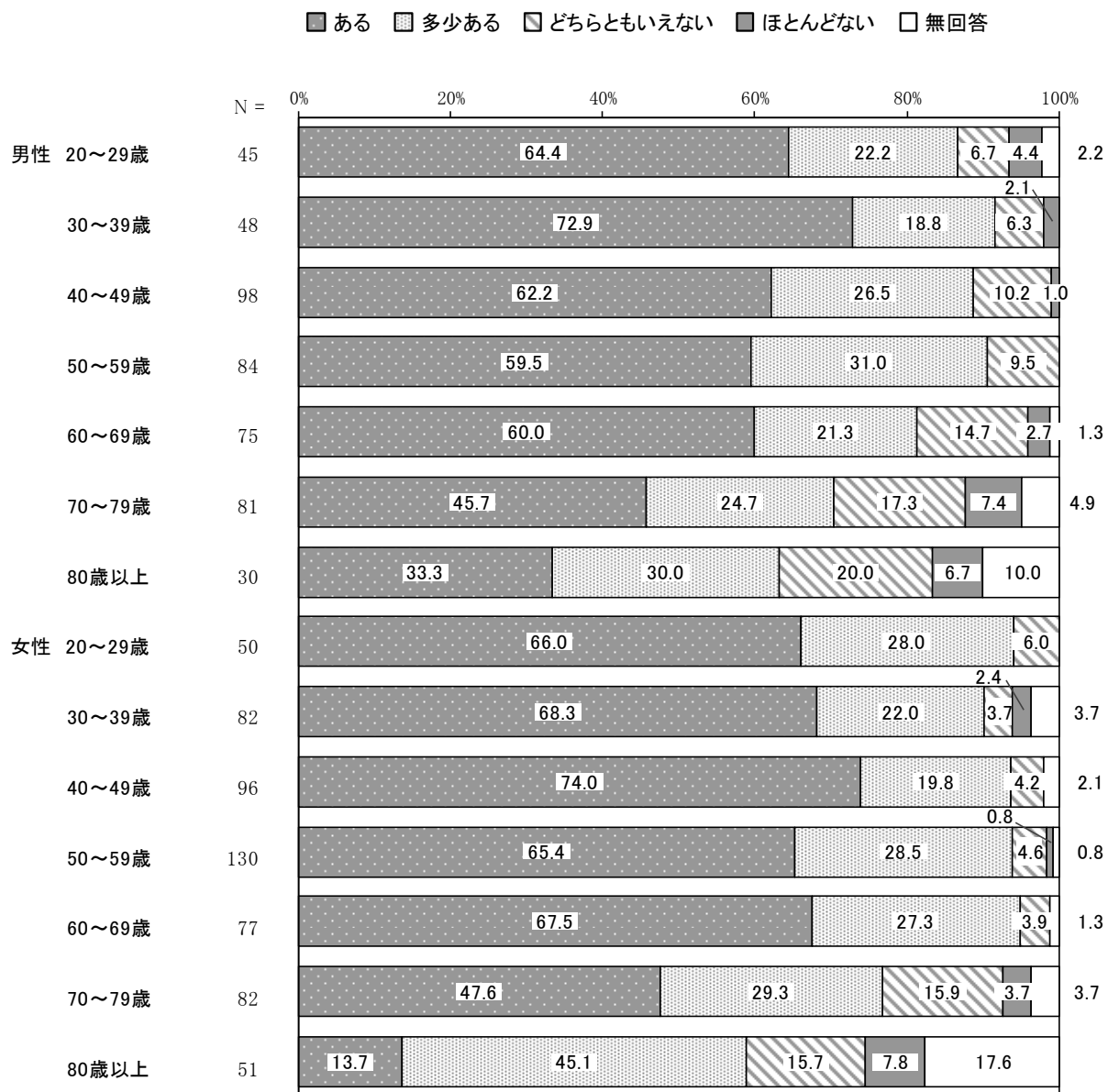
性・年齢別で見ると、「ある」と「多少ある」の合計は男性では50～59歳の78.5%が、女性では60～69歳の84.5%が最も高い。また、「ある」は男女ともに80歳以上で特に低い。



インターネットやSNSによる人権侵害

【性・年齢別】

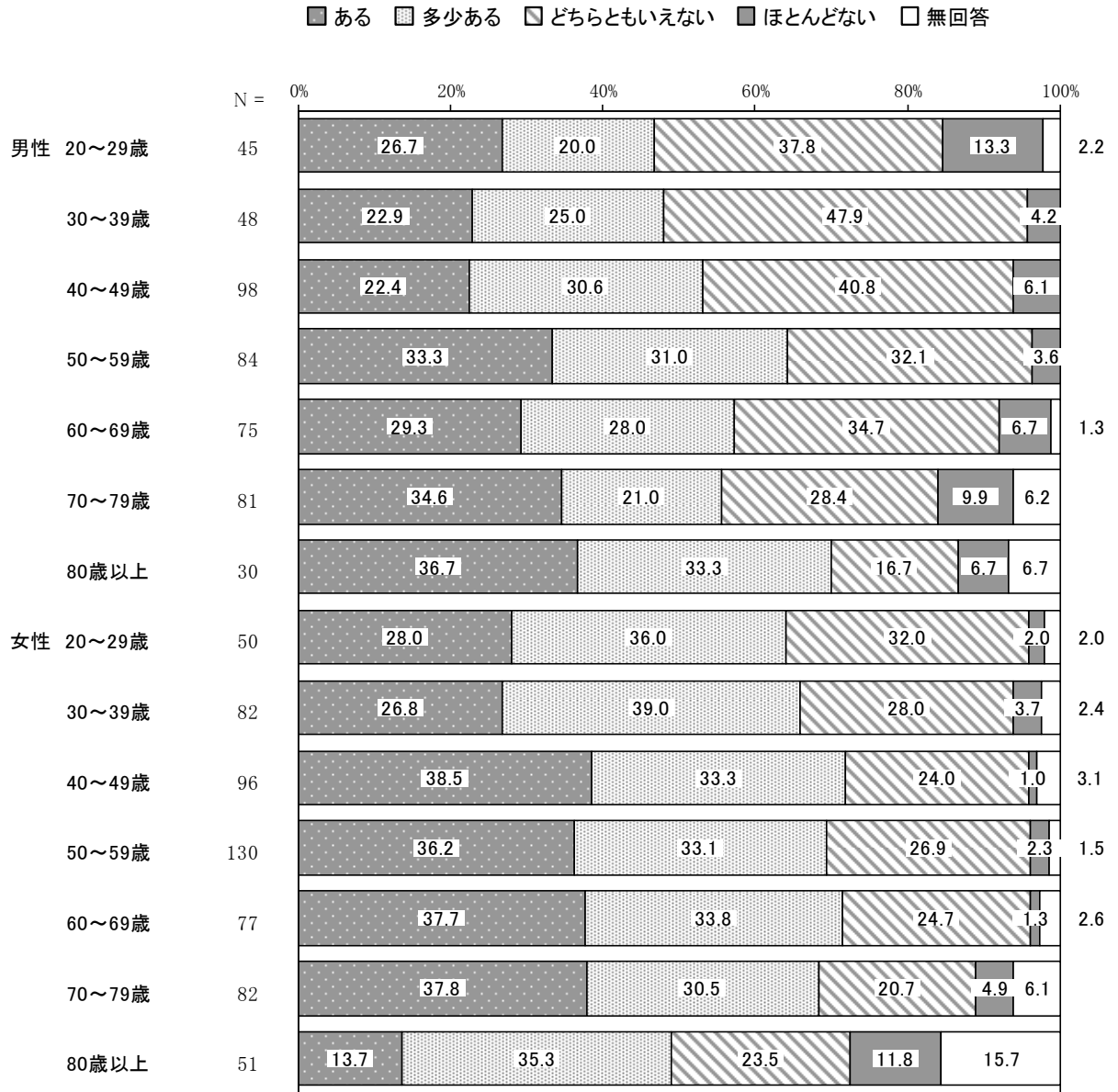
性・年齢別で見ると、「ある」と「多少ある」の合計は男性では30～39歳の91.7%が、女性では60～69歳の94.8%が最も高い。また、「ある」は男女ともに70歳以上で低くなっていく傾向が見られる。



人身取引（性的搾取、強制労働等を目的とした人身取引）被害者の人権

【性・年齢別】

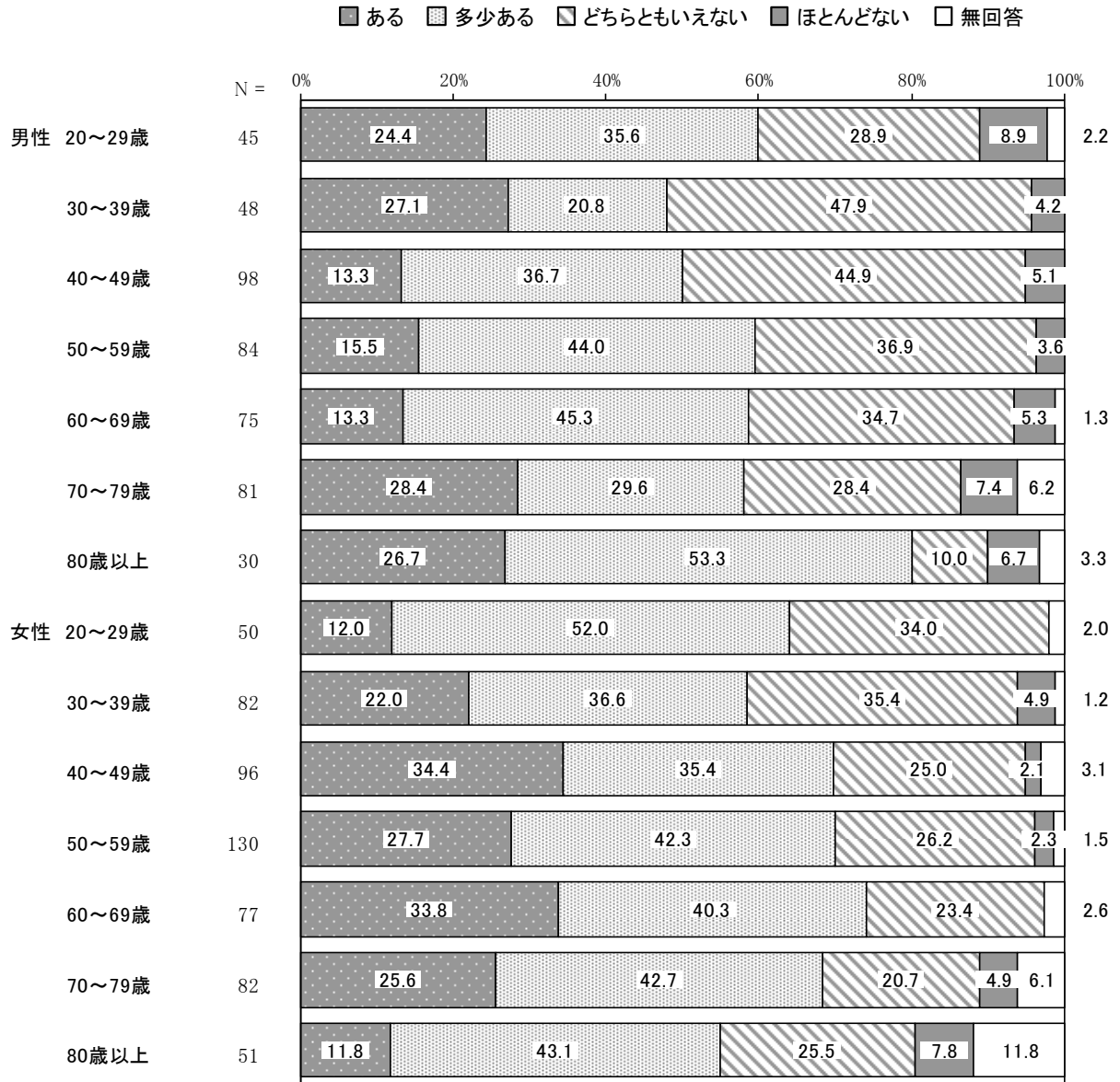
性・年齢別で見ると、「ある」と「多少ある」の合計は男性では80歳以上の70.0%が、女性では40～49歳の71.8%が最も高い。



刑を終えて出所した人の人権

【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、「ある」と「多少ある」の合計は男性では80歳以上の80.0%が、女性では60～69歳の74.1%が最も高い。



貧困問題（生活困窮、ホームレスなど）に関する人権

【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、「ある」と「多少ある」の合計は男性では50～59歳の69.0%が、女性では60～69歳の80.6%が最も高い。

